

平成 2 5 年度

大分市美術館

年 報

## 目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	52
3. サマー企画	65
4. 教育普及事業	68
1. 芸術・文化に親しむ講座	68
2. アートカレッジ	68
3. 美術館で音楽会	69
4. 子ども講座	71
5. 美術館出前教室	71
6. 職場体験	71
7. ボランティア研修講座	72
8. ボランティア養成講座	72
9. ボランティア活動	72
10. 博物館実習	74
11. 各刊行物	75
5. 資料収集事業	76
1. 美術品等収集事業	76
2. 平成 25 年度作品貸出実績	82
3. 所蔵図書	83
4. 所蔵映像資料	83
6. 管理運営	84
1. 職員数	84
2. 事務分掌	84
3. 利用状況	85
4. 建築設備概要	86
5. フロア別面積	88
6. 決算見込	89
7. 利用案内	89
8. 条例	89
9. 条例施行規則	89
7. アートプラザ	90
1. 運営方針	90

2.	施設概要 .....	90
3.	業務内容 .....	91
4.	現代美術作品 大分市美術館所蔵 常設展示 .....	92
5.	利用案内 .....	93
6.	利用状況 .....	93
7.	アートプラザ条例 .....	93
8.	アートプラザ条例施行規則 .....	93

## 1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までだれもが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、芸術文化の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

## 2. 沿革

昭和 60(1985)年		展示用美術作品の購入開始
昭和 62(1987)年	6 月	市長、6 月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8 月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15 名、会長高山辰雄画伯)
平成元(1989)年	3 月	ハイビジョン・シティ構想(郵政省)のモデル都市指定を受ける
	9 月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2 月	大分市美術館建設委員会設置(委員 17 名、会長高山辰雄画伯)
	4 月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5 月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定
		6 月(仮称)大分市美術館美術作品収集委員会設置要綱制定(委員 9 名)
平成 3(1991)年	4 月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5 社のプロポーザル方式、第 4 回大分市美術館建設委員会)
	9 月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10 月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4 月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9 月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12 月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4 月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5 月	美術館実施設計完了
	9 月	美術館敷地造成工事着工
	12 月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6 月	美術館本体工事完成
	9 月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
	12 月	大分市美術館発足
平成 11(1999)年	2 月	17 日、開館
平成 12(2000)年	11 月	第 41 回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2 月	観覧者が 50 万人を超える
平成 16(2004)年	7 月	16 日、皇太子殿下行啓
平成 18(2006)年	4 月	機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8 月	観覧者が 100 万人を超える
平成 20(2008)年	11 月	秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2 月	開館 10 周年記念式典挙行
平成 23(2011)年	8 月	観覧者が 150 万人を超える
平成 25(2013)年	8 月	観覧者が 200 万人を超える

### 3. 展覧会事業

#### 3. 1 特別展

##### 3. 1. 1 佐藤敬展—戦時下における苦悩と創造

**概 要** 佐藤敬（1906～78年、大分市出身）は、大分中学在学時に山下鉄之輔の指導を受け、セザンヌ以降の西欧美術の新たな動向に惹かれ、東京美術学校に進学。帝展に初入選した翌年の1930年には、パリに留学し、サロン・ドートンヌへの出品などの活動を通じて、マチス、ピカソ、藤田嗣治など仏内外の芸術家たちの活動に刺激を受け、滞欧中に出品した1932年の帝展では特選を受賞。1934年、帰国した。

敬が帰国した翌年、国家統制の一貫として、文部省は、国内の有力画家を国家の管理下に置く形に帝展を改組。これは、「第二部会」結成などの官展の洋画家の抵抗にあって挫折しますが、この時、敬は、声明文を発表して文部省を批判。その一方で、第二部会展では文化賞（特選）を得て、会員に推挙されるなど注目を浴びた。

また、1936年、多くの洋画家は文部省の妥協案を受け入れ、官展に復帰しますが、敬は、自由な発表の場を求めて、猪熊弦一郎らと新制作派協会を創立。ピカソの作風を吸収しながら、シュルレアリスム等西欧美術の新たな動向を踏まえた意欲作を次々と発表した後、戦時統制が強化された1941年には、従軍画家として戦地に赴任。戦後は、「一画学生に戻る」として、1952年、再び渡仏し、60年代には、独自の抽象絵画のスタイルを達成した。

本展では、新制作派協会の初期および従軍時代の作品を中心に、激動の昭和初期の敬の作画動向をたどるとともに、敬とゆかりの藤島武二、藤田嗣治、片多徳郎、権藤種男、宇治山哲平、糸園和三郎等の作品を紹介した。

会 期	平成25年4月10日（水）～5月6日（月）	公開日数 24日
主 催	大分市美術館	
後 援	大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム	
出品点数	81点	
観覧者数	2,775人	
観覧料	一般 600（500）円／高大生 400（300）円／中学生以下は無料 ※（ ）内は20人以上の団体料金	
展示解説	■美術館職員による展示解説（要観覧料） 日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～ 場 所 企画展示室 参加者 86人	
印刷物	・ポスターB2判、チラシA4判	

関連記事 「葛藤を映す 戦争画紹介」『大分合同新聞』夕刊4月11日  
「戦時下における苦悩と創造」『大分合同新聞』夕刊4月18日  
「佐藤敬の作画たどる」『朝日新聞』5月1日

(担当／岩尾)

佐藤敬展 ―戦時下における苦悩と創造 出品目録

帝展の寵児から新制作派協会へ

	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	佐藤敬	ベラスケス模写	1928	80.0 × 60.5	油彩・キャンバス	
2	佐藤敬	ツリコ・ヴェールの子供	1930~34	64.8 × 50.2	油彩・キャンバス	岸井眞弓氏寄贈
3	佐藤敬	ドン・キホーテ	1931	44.5 × 37.0	油彩・キャンバス	
4	佐藤敬	Notre Dame du Paris	1932	54.0 × 64.0	油彩・キャンバス	
5	佐藤敬	独唱	1936	197.1 × 273.1	油彩・キャンバス	第1回新制作派協会展出品
6	佐藤敬	制作	1936	197.0 × 265.0	油彩・キャンバス	第1回新制作派協会展出品
7	佐藤敬	水の姿勢	1937	195.0 × 265.0	油彩・キャンバス	第2回新制作派協会展出品
8	佐藤敬	水災に就いて	1939	197.0 × 268.0	油彩・キャンバス	第4回新制作派協会展出品
9	佐藤敬	雪	1938	193.0 × 124.0	油彩・キャンバス	第3回新制作派協会展出品
10	佐藤敬	月	1938	194.0 × 130.0	油彩・キャンバス	第3回新制作派協会展出品
11	佐藤敬	暁	1940	130.5 × 193.6	油彩・キャンバス	第5回新制作派協会展出品
12	佐藤敬	亜土	1937頃	20.0 × 15.0	油彩・キャンバス	

紀元二千六百年奉祝記念展出品から従軍画家へ

	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
13	佐藤敬	三人の家族	1940	145.5 × 112.1	油彩・キャンバス	紀元二千六百年奉祝記念展
14	佐藤敬	少女半身	1940	72.7 × 53.1	油彩・キャンバス	新制作派協会春季展 岸井眞弓氏寄贈
15	佐藤敬	玄武湖にて	1941	27.0 × 42.5	インク・パステル・紙	
16	佐藤敬	漢口にて	1941	29.5 × 23.0	インク・パステル・紙	
17	佐藤敬	中国風景	1941	24.5 × 34.5	インク・パステル・紙	
18	佐藤敬	中国風景	1941	25.0 × 36.0	インク・パステル・紙	
19	佐藤敬	中国風景	1941	26.5 × 42.5	パステル・紙	平田和穂氏寄贈
20	佐藤敬	南京光華門	1941	61.0 × 73.0	油彩・キャンバス	新制作派協会春季展 原題：《和平光華門》



21	佐藤敬	安陸戦跡	1941	63.5 × 89.5	油彩・キャンバス	第6回新制作派協会展出品
22	佐藤敬	雨期来る（マニラ）	1942	31.0 × 41.0	油彩・キャンバス	
23	佐藤敬	クラークフィールド攻撃	1942	53.0 × 44.0	油彩・キャンバス	
24	佐藤敬	印度少女	1943	72.5 × 53.2	油彩・キャンバス	第8回新制作派協会展出品 岸井眞弓氏寄贈
25	佐藤敬	眞弓	1944	40.8 × 31.5	油彩・キャンバス	新制作派協会春季展 岸井眞弓氏寄贈

新たな創造を求めてパリへ

	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
26	佐藤敬	Ado in Beppu	1946	60.6 × 45.5	油彩・キャンバス	
27	佐藤敬	枯葉	1946	73.0 × 53.0	油彩・キャンバス	
28	佐藤敬	肖像A	1946	73.0 × 53.0	油彩・キャンバス	第10回新制作派協会展出品
29	佐藤敬	幕間	1947	73.0 × 53.0	油彩・キャンバス	憲法公布記念展出品
30	佐藤敬	セーヌの橋	1947頃	41.0 × 32.0	油彩・キャンバス	
31	佐藤敬	眞弓	1947頃	40.0 × 31.0	油彩・キャンバス	
32	佐藤敬	裸婦	1947	65.0 × 90.0	油彩・キャンバス	
33	佐藤敬	裸婦（A）	1948	64.8 × 90.8	油彩・キャンバス	第12回新制作派協会展出品、岸井眞弓氏寄贈
34	佐藤敬	花輪	1948	70.0 × 52.0	油彩・キャンバス	第12回新制作派協会展出品
35	佐藤敬	裸婦	1952	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス	第1回日本国際美術展出品
36	佐藤敬	浴場	1951	130.0 × 160.0	油彩・キャンバス	第15回新制作派協会展出品
37	佐藤敬	ピアノと子供	1951	130.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第15回新制作派協会展出品
38	佐藤敬	LE DANS	1950	218.2 × 290.9	油彩・キャンバス	第14回新制作派協会展出品、 原題：《白と黒（壁画として）》
39	佐藤敬	サンドニィ風景	1956	49.0 × 64.0	グワッシュ・パステル・紙	
40	佐藤敬	Fleur de Pierre	1960	59.4 × 29.3	油彩・キャンバス	
41	佐藤敬	罨	1961	92.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
42	佐藤敬	グワッシュ'62	1962	24.0 × 31.0	グワッシュ・紙	

43	佐藤敬	空間の歴史（黒）	1965	162.3 × 130.2	油彩・キャンバス	
44	佐藤敬	夜は漂う	1963	53.0 × 65.0	油彩・キャンバス	
45	佐藤敬	パリ	1966	高1.5 × 径23.0	絵付け皿	佐藤亜子氏寄贈
46	佐藤敬	凝結波	1966	195.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
47	佐藤敬	空間の通力	1973	116.0 × 179.0	油彩・キャンバス	
48	佐藤敬	青のグワッシュ	1972	13.5 × 30.0	グワッシュ・紙	
49	佐藤敬	グワッシュ	1973	24.0 × 32.5	グワッシュ・紙	
50	佐藤敬	Gravure' 73	1973	24.0 × 31.5	グワッシュ・紙	
51	佐藤敬	Gravure' 74	1974	46.0 × 38.0	リトグラフ	
52	佐藤敬	朝	1975	60.0 × 73.0	油彩・キャンバス	
53	佐藤敬	赤のグワッシュ	1978	33.0 × 50.0	グワッシュ・紙	
54	佐藤敬	遙かなる時間	1978	51.0 × 33.0	グワッシュ・墨・紙	
55	佐藤敬	墨彩	1978	24.0 × 33.0	グワッシュ・墨・紙	
56	佐藤敬	墨彩	1978	49.0 × 32.0	グワッシュ・墨・紙	

佐藤敬ゆかりの洋画家たち

	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
57	藤島武二	大洗海岸	1931	73.0 × 91.0	油彩・キャンバス	
58	藤田嗣治	佐藤敬、美子	1944頃	18.5 × 21.5	紙本淡彩	
59	山下鉄之輔	鶴見山景	不詳	97.0 × 79.0	油彩・キャンバス	木下敬之助氏寄贈
60	片多徳郎	キンカン	1912	72.9 × 53.2	油彩・キャンバス	
61	片多徳郎	初夏	1923	72.8 × 60.6	油彩・キャンバス	
62	片多徳郎	自画像	1928	33.0 × 23.5	油彩・板	
63	権藤種男	自画像	1935	32.0 × 23.0	油彩・板	権藤美代氏寄贈
64	権藤種男	ハルピン松花江ニテ	1939	22.5 × 32.0	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈

65	権藤種男	仁川ニテ	1939	23.0	×	32.0	油彩・板	権藤美代氏寄贈
66	権藤種男	軍艦	1940頃	15.0	×	21.0	油彩・板	権藤美代氏寄贈
67	権藤種男	瓦礫の街	1945頃	28.5	×	37.5	油彩・キャンバス	宮本克子氏寄贈
68	菅一郎	下久部水ヶ谷晩春	1967	24.2	×	33.3	油彩・キャンバス	
69	武藤完一	高崎山遠望(別府春木川にて)	1938	23.2	×	32.4	油彩・板	
70	武藤完一	魚住滝	1936	22.6	×	19.2	エッチング	
71	後藤真吉	高崎山	不詳	41.5	×	53.0	水彩・和紙	橋本祥案氏寄贈
72	江藤純平	椿	1931	73.0	×	91.0	油彩・キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
73	江藤純平	斜陽	1941	73.0	×	91.0	油彩・キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
74	江藤哲	ばら	不詳	53.0	×	46.0	油彩・キャンバス	
75	江藤哲	妙高	不詳	32.0	×	41.0	油彩・キャンバス	
76	宇治山哲平	石と花	1952	23.0	×	33.0	油彩・キャンバス	
77	宇治山哲平	静物石・茎・ローソク	1954頃	44.3	×	64.0	油彩・キャンバス	
78	糸園和三郎	作品	1935	45.5	×	53.0	油彩・キャンバス	
79	糸園和三郎	金魚と子供	1962	52.0	×	40.0	油彩・キャンバス	
80	本郷新	絵子	1940	16.3	×	13.0× 10.0	ブロンズ	岸井眞弓氏寄贈
81	パブロ・ピカソ	女の顔	1952頃	高53.0	×	径27.0	陶器	

### 3. 1. 2 郷土在住作家展 7 詫間夢鳳展

概要 詫間夢鳳（大分市在住）は、1931（昭和6）年、大分県別府市生まれ。1949年、大分県立別府第一高等学校卒業後、新聞社、広告代理店、百貨店等で挿絵や図案関係の仕事に携わった後、1985年、中国・武漢市で水墨画を学び、以後、本格的に水墨画に取り組んだ。

また、1991（平成3）年には、中国・武漢市で個展を開催、1994年、アメリカ・インディアナ州で水墨画の指導を行い、1997年には、大分県水墨画協会の設立に参加、また、翌年大分県で開催された第13回国民文化祭では水墨画部門の審査員となり、現在は全国水墨研究会常任理事・審査員、大分県水墨画協会会長を務め、県水墨画界の第一人者として、精力的に活動を続けている。

本展では、1991年の「酔翁図」や、1999年の日本大分書画三人展（中国・上海市）出品作の「仁王と雀」等、初期の水墨画作品に加え、最新作、並びに関連資料により、水墨画家詫間夢鳳の活動の全容を紹介した。

会期 5月10日（金）～6月2日（日）

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

出品点数 149点

観覧者数 2,417人

観覧料 一般500（400）円／高大生300（250）円、中学生以下無料  
※（ ）内は20人以上の団体料金

印刷物 ・ポスターB2 チラシA4

関連記事

「詫間夢鳳展始まる」『大分合同新聞』夕刊 5月10日

「軽快、迫力 モチーフ多様 大分市美術館で水墨画・詫間夢鳳展」

『大分合同新聞』夕刊5月20日

（担当 大神、岡村）

詫間夢鳳展目録

No.	作品名	制作年	寸法 ( c m )	展覧会出品歴等	備考
1	花間独酌図	1989	90.8 × 34.0	紙本墨画淡彩	
2	蘭竹図	1989	91.0 × 34.0	紙本墨画	
3	醉翁図	1991	134.8 × 34.0	紙本墨画淡彩	
4	駿馬	2001	134.7 × 34.8	紙本墨画淡彩	個人蔵
5	瑞雪	1990	135.0 × 68.2	紙本墨画淡彩	
6	葡萄図	1991	134.2 × 24.8	紙本墨画	
7	枇杷図	1991	130.7 × 24.7	紙本墨画淡彩	
8	騰	1991	34.0 × 44.4	紙本墨画	
9	梅水仙図	1991	67.2 × 16.5	紙本墨画	
10	椿図	1991	136.5 × 26.4	紙本墨画淡彩	
11	溪聲山色	1994	33.0 × 45.0	紙本墨画	
12	竹雀図 (西連寺天井画関連)	1992	59.0 × 59.0	紙本墨画	個人蔵
13	牡丹	1999	136.5 × 52.0	紙本墨画	日本大分三人書画展
14	仁王と雀	1999	136.0 × 52.0	紙本墨画淡彩	日本大分三人書画展
15	阿形像	1999	135.8 × 52.1	紙本墨画淡彩	日本大分三人書画展
16	吽形像	1999	136.0 × 52.0	紙本墨画淡彩	日本大分三人書画展
17	奔形像	1999	135.8 × 52.0	紙本墨画淡彩	日本大分三人書画展
18	看形像	1999	135.5 × 52.0	紙本墨画淡彩	日本大分三人書画展
19	是形像	1999	136.0 × 52.0	紙本墨画淡彩	日本大分三人書画展
20	雷形像	1999	135.8 × 52.0	紙本墨画淡彩	日本大分三人書画展
21	国東仁王阿形	1999	134.8 × 34.0	紙本着色	日本大分三人書画展
22	富貴竹図	2000	67.8 × 17.0	紙本墨画	全国植樹祭席画
23	蘭石図	2000	67.5 × 17.0	紙本墨画	全国植樹祭席画
24	蘭竹図	2000頃	135.7 × 34.3	紙本墨画淡彩	
25	墨梅図	2000頃	135.2 × 34.0	紙本墨画	
26	和鳴	2001	44.6 × 52.0	紙本墨画	古稀展
27	山中帰驢	2002	47.8 × 26.8	紙本墨画淡彩	『水墨画入門コ ツのコツ』
28	仿古山水図	2002	47.8 × 26.8	紙本墨画淡彩	『水墨画入門コ ツのコツ』
29	山水図	2002	47.8 × 26.8	紙本墨画淡彩	『水墨画入門コ ツのコツ』
30	谷静泉逾響	2002	27.0 × 24.0	紙本墨画淡彩	『水墨画入門コ ツのコツ』
31	松溪肅寺	2002	27.0 × 24.0	紙本墨画淡彩	『水墨画入門コ ツのコツ』

32	秋晚閑漁	2002	27.0 × 24.0	紙本墨画淡彩	『水墨画入門コツのコツ』
33	積雪生光	2002	27.0 × 24.0	紙本墨画淡彩	『水墨画入門コツのコツ』
34	蓮図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
35	葡萄図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
36	雲水に牡丹	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
37	牡丹図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
38	牡丹図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
39	燕に菖蒲図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
40	葡萄図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
41	椿に水仙図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
42	笹に雀図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
43	葡萄図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
44	蓮図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
45	百合図	2000代	67.5 × 17.4	紙本墨画	
46~56	四君子	2012	60.0 × 36.0外	紙本墨画	第15回大分県水墨画協会展
57	竹雀図（8幅対）	2000代	各190.0 × 94.0	紙本墨画淡彩	
58	群雀図	2000代	138.2 × 69.4	紙本墨画	
59	梅蘭図	2000代	72.5 × 51.7	紙本墨画	個人蔵
60	竹柏勁心	2007	69.6 × 77.6	紙本墨画	大分市美術館蔵
61	竹	2000代	136.2 × 52.2	紙本墨画	
62	抱節無心	2000代	136.0 × 52.0	紙本墨画	
63	竹	2000代	260.0 × 93.0	紙本墨画	
64	竹柏勁心	2000代	268.0 × 92.4	紙本墨画	
65	竹心	2013	134.0 × 52.0	紙本墨画	
66	青竹	2013	134.0 × 52.0	紙本墨画	
67~80	猫	2007頃	24.0 × 33.3他	紙本墨画淡彩他	
81	雀図（葉書10葉）	2000	各14.7 × 10.2	紙本墨画淡彩	個人蔵
82~83	藤・蝶	2000代	24.0 × 33.3他	紙本墨画	
84~90	猫	2007頃	24.0 × 33.3他	紙本墨画淡彩	
91~100	猿	2000代	33.3 × 24.0他	紙本墨画淡彩他	
101~115	兔	2000代	33.0 × 24.0他	紙本墨画淡彩他	
116	犬	2000代	33.0 × 24.0	紙本墨画淡彩	
117~122	蛇	2000代	33.0 × 24.0他	紙本墨画淡彩他	

123	牡丹図	2000代	93.0 × 730.0	紙本墨画淡彩	
124	葡萄図	2000代	93.0 × 730.0	紙本墨画淡彩	
125	男とは！	2004	71.0 × 60.2	紙本着色	
126	鶏図	2004	27.7 × 71.0	紙本墨画淡彩	個人蔵
127	走れ戌年	2005	35.5 × 81.5	紙本墨画淡彩	個人蔵
128	撃竹（猪）	2006	60.5 × 72.0	紙本墨画淡彩	個人蔵
129	進（猪）	2006	35.4 × 111.0	紙本墨画淡彩	個人蔵
130	鬪魂	2009	94.0 × 115.5	紙本墨画	第45回記念大分 県美展 大分県
131	群牛図	2008	60.2 × 71.8	紙本墨画淡彩	
132	虎	2009	70.0 × 136.5	紙本墨画	若宮八幡社蔵
133	虎図	2009	36.0 × 87.8	紙本墨画淡彩	個人蔵
134	脱兎	2010	35.8 × 121.5	紙本墨画淡彩	個人蔵
135	脱兎	2010	27.5 × 113.7	紙本墨画淡彩	個人蔵
136	龍図	2011	24.3 × 153.0	紙本墨画淡彩	個人蔵
137	亥	2006	176.0 × 176.5	紙本墨画淡彩	若宮八幡社蔵
138	子	2007	176.0 × 176.5	紙本墨画淡彩	若宮八幡社蔵
139	丑	2008	176.0 × 176.5	紙本墨画淡彩	若宮八幡社蔵
140	寅	2009	176.0 × 176.5	紙本墨画淡彩	若宮八幡社蔵
141	卯	2010	176.0 × 176.5	紙本墨画淡彩	若宮八幡社蔵
142	辰	2011	176.0 × 176.5	紙本墨画淡彩	若宮八幡社蔵
143	巳	2012	176.0 × 176.5	紙本墨画淡彩	若宮八幡社蔵
144	牛図	2009	93.0 × 679.0	紙本墨画淡彩	
145	九虎図	2009	93.0 × 755.0	紙本墨画淡彩	
146	龍図	2011	93.0 × 730.0	紙本墨画	
147	鷹図	2000代	137.5 × 70.0	紙本墨画	
148	鯉図	2000代	137.5 × 70.0	紙本墨画	
149	馬（3点組）	2013	134.7 × 34.8	紙本墨画淡彩	

### 3. 1. 3. 郷土在住作家展Ⅶ 渡辺恭英展

**概要** 渡辺恭英（大分市在住）は、1936（昭和11）年、大分県大野郡上井田村（現在の豊後大野市朝地町）生まれました。1960年、大分大学学芸学部を卒業後、美術教師として県下の高等学校・中学校で教鞭を取り、大分大学教育学部附属中学校教頭を経て、1993（平成5）年、大分大学教育学部助教授、翌年、同大学教授となった。

また、この間、1963年の大潮展以降、油彩画の制作に取り組み、新象作家協会展、二科展、新制作協会展等の全国公募展に積極的に挑戦を続け、数多くの賞を受賞した。

また、2000年に朝倉文夫記念館館長（2005年3月まで）、2005年に大分県美術協会会長（2期4年）となり、現在大分県芸術文化振興会議理事長を務めている。

本展では、70年代の「包まれたもの」、80年代の「ペーパー」、90年代の「抽象」、2000年代の「いのち」の各シリーズより厳選した代表作約80点及び関連資料により、洋画家渡辺恭英の50年にわたる画業の全貌を紹介した。

**会期** 平成25年6月7日（金）～30日（日） 公開日数21日間

**主催** 大分市美術館

**後援** 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

**出品点数** 油彩画96点及び関連資料

**観覧者数** 2,840人

**観覧料** 一般500（400）円／高大生300（250）円、中学生以下無料  
※（ ）内は20人以上の団体料金

**関連事業** ■作家トーク（無料）  
日時 6月22日（土） 午後2時～午後3時  
講師 渡辺恭英氏  
場所 研修室  
参加者 258人

**展示解説** ■美術館職員による展示解説（要観覧料）  
日時 会期中毎週水曜日 午後2時～  
場所 企画展示室  
参加者 93人

**印刷物** ・ポスターB2判・チラシA4判

**関連記事** 「実験的な制作手法 渡辺恭英展始まる」『大分合同新聞』6月7日  
満生和昭「渡辺恭英展 生命を探り続ける」『大分合同新聞』6月13日  
(担当 大神)



渡辺恭英展目録

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	出会いⅩⅡ	1968年	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第53回二科展
2	出会いⅩ	1968年	145.5 × 112.0	油彩・キャンバス	第53回二科展
3	青い出会い No. 14	1969年	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	第5回核展／大分雄城台高等学校蔵
4	GATE No. 9	1972年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第8回大分県美術展／第4回7人の会展
5	赤い紙飛行機	1973年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第9回大分県美術展
6	室内A	1974年	91.0 × 116.7	油彩・キャンバス	個展（府内画廊・1974年）
7	室内B	1974年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	個展（府内画廊・1974年）
8	包まれるⅤ	1977年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第13回大分県美術展
9	荷物2	1978年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	春季大分県美術展／大分雄城台高等学校蔵
10	荷物1	1978年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第14回大分県美術展
11	景Ⅰ	1980年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第2回北九州絵画ビエンナーレ展／日本フィルム株式会社蔵
12	景81-06	1981年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第17回大分県美術展／大分県美術協会賞
13	景82-09	1982年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第3回北九州絵画ビエンナーレ展
14	景82-08	1982年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第3回北九州絵画ビエンナーレ展
15	景8210	1983年	162.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第47回新制作展
16	景1985-Ⅱ	1985年	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第3回上野の森美術館絵画大賞展
17	景83-08	1983年	162.0 × 162.0	油彩・キャンバス	新潮流'83
18	景82-06	1983年	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	第2回東京セントラル美術館油絵大賞展
19	RIBBON84-07	1984年	194.0 × 130.0	油彩・キャンバス	第20回大分県美術展／大分県美術協会賞
20	断裂Ⅱ	1985年	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第49回新制作展／大分市美術館蔵
21	断裂Ⅲ	1985年	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	潮流展'85
22	作品85絵画	1985年	193.8 × 130.3	油彩・キャンバス	第21回大分県美術展／会員優賞・OG賞／大分県立芸術会館蔵
23	絵画86-07	1986年	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	50周年記念新制作展
24	絵画86-08	1986年	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第1回新潮流展
25	PROCESS 絵画	1986年	194.0 × 112.0	油彩・キャンバス	第22回大分県美術展／文部大臣奨励賞
26	SCOPE 87-05	1987年	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第51回新制作展
27	作品88-16	1988年	145.5 × 145.5	油彩・キャンバス	第24回大分県美術展／大分県美術協会賞
28	SAINT ZONE Ⅰ	1989年	260.0 × 194.0	油彩・キャンバス	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
29	SAINT ZONE II	1989年	260.0 × 194.0	油彩・キャンバス	第53回新制作展
30	作品1989-07	1989年	145.5 × 145.5	油彩・キャンバス	第25回大分県美術展／大分県美術協会賞／朝倉文夫記念館蔵
31	二筋の	1990年	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第54回新制作展
32	数条の・・・	1990年	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	第26回大分県美術展／大分県知事賞
33	Private View 91-03	1991年	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第55回新制作展
34	Private View 91-04	1991年	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	第6回新潮流展
35	かたち I	1992年	194.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	第56回新制作展
36	DEVELOPMENT B	1994年	162.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	個展 (府内画廊・1995年)
37	Meaningless Mark 95-06	1995年	180.0 × 180.0	ミクストメディア・パネル	第10回記念新潮流展
38	Meaningless Mark 95-04	1996年	180.0 × 180.0	ミクストメディア・パネル	第2回目黒雅叙園アートプライズ
39	ORGANS	1996年	162.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	あさじ三人展
40	場象 II	1997年	194.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	現代美術の潮流展' 97
41	いのちの貌・芽	2004年	72.7 × 60.6	ミクストメディア・パネル	
42	いのちの貌・青	2008年	60.6 × 72.7	ミクストメディア・パネル	
43	いのちの貌・漂	2010年	72.7 × 60.6	ミクストメディア・パネル	
44	いのちの貌・茎	2010年	72.7 × 60.6	ミクストメディア・パネル	
45	いのちの貌・堆	2010年	72.7 × 60.6	ミクストメディア・パネル	
46	いのちの貌・泡	2010年	72.7 × 60.6	ミクストメディア・パネル	
47	いのちの貌・迷	2010年	72.7 × 60.6	ミクストメディア・パネル	
48	場象 III	1997年	194.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	現代美術の潮流展' 97
49	場象 IV	1997年	194.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	現代美術の潮流展' 97
50	Information II	1998年	162.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	ABC美術コンクール
51	Fractal C	1999年	116.7 × 116.7	ミクストメディア・パネル	響展2000／朝倉文夫記念館蔵
52	作品99-06	1999年	194.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	現代美術の潮流展' 99
53	莫	2000年	194.0 × 226.0	ミクストメディア・パネル	現代美術の潮流展2000／大分市美術館蔵
54	いのち IV	2001年	194.0 × 130.3	ミクストメディア・パネル	新潮流展' 01
55	記憶の漂白	2001年	130.3 × 130.3	ミクストメディア・パネル	第37回大分県美術展／大分大学教育福祉科学部附属中学校蔵
56	叢生 B	2002年	130.3 × 130.3	ミクストメディア・パネル	豊肥美術展
57	いのち 02-03	2002年	194.0 × 130.3	ミクストメディア・パネル	新潮流展' 02

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
58	いのち02-04	2002年	194.0 × 130.3	ミクストメディア・パネル	新潮流展' 02
59	蠢く	2002年	130.3 × 91.0	ミクストメディア・パネル	大分大学教育福祉科学部 附属中学校蔵
60	いのちの貌IV	2003年	162.0 × 112.0	ミクストメディア・パネル	新潮流展' 03
61	いのちの貌03-06	2003年	162.0 × 97.0	ミクストメディア・パネル	第1回豊肥美術展
62	いのちの貌03-07	2003年	116.7 × 80.3	ミクストメディア・パネル	第1回豊肥美術展
63	いのちのかたち	2003年	130.3 × 80.3	ミクストメディア・パネル	第39回大分県美術展／大分県美術協会賞
64	いのちについて	2003年	91.0 × 91.0	ミクストメディア・パネル	日・ロ作家交流展（ロシア）
65	いのちの貌Ⅲ	2003年	162.0 × 112.0	ミクストメディア・パネル	新潮流展' 03
66	いのちの貌04-A	2004年	130.3 × 80.3	ミクストメディア・パネル	新潮流展' 04
67	いのちの貌04-V	2004年	130.3 × 89.4	ミクストメディア・パネル	第40回記念大分県美術展
68	いのちの貌04-B	2004年	97.0 × 162.0	ミクストメディア・パネル	新潮流展' 04
69	いのちの貌05-10	2005年	194.0 × 97.0	ミクストメディア・パネル	第20回記念新潮流展
70	いのちの貌05-11	2005年	194.0 × 97.0	ミクストメディア・パネル	第20回記念新潮流展
71	いのちの貌05-Ⅲ	2005年	116.7 × 80.3	ミクストメディア・パネル	春季大分県美術展
72	生きものたち06-B	2006年	116.7 × 80.3	ミクストメディア・パネル	
73	いのちの貌06-07	2006年	130.3 × 130.3	ミクストメディア・パネル	第42回大分県美術展
74	いのちのかたち07-04	2007年	116.7 × 116.7	ミクストメディア・パネル	第43回大分県美術展／大分県美術協会賞
75	いのちのかたち07-05	2007年	116.7 × 116.7	ミクストメディア・パネル	
76	いのちのかたち08-02	2008年	116.7 × 91.0	ミクストメディア・パネル	
77	いのち08	2008年	116.7 × 80.3	ミクストメディア・パネル	春季大分県美術展
78	MEMORY	2008年	116.7 × 116.7	ミクストメディア・パネル	第44回大分県美術展／大分県美術協会賞
79	蘇生	2009年	116.7 × 91.0	ミクストメディア・パネル	第45回記念大分県美術展
80	いのちの貌10-B	2010年	116.7 × 91.0	ミクストメディア・パネル	第46回大分県美術展
81	貌2011	2011年	116.7 × 116.7	ミクストメディア・パネル	第47回大分県美術展
82	いのちの貌11-05	2011年	116.7 × 91.0	ミクストメディア・パネル	春季大分県美術展
83	R. L カーソンに捧ぐ 12-A	2012年	116.7 × 116.7	ミクストメディア・パネル	
84	R. L カーソンに捧ぐ 12-B	2012年	116.7 × 91.0	ミクストメディア・パネル	
85	R. L カーソンに捧ぐ 12-C	2012年	116.7 × 116.7	ミクストメディア・パネル	第48回大分県美術展
86	R. L カーソンに捧ぐ 12-D	2012年	116.7 × 91.0	ミクストメディア・パネル	
87	R. L カーソンに捧ぐ 12-E	2012年	116.7 × 91.0	ミクストメディア・パネル	

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
88	R. L カーソンに捧ぐ 13-A	2013年	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	
89	R. L カーソンに捧ぐ 13-B	2013年	130.3 × 162.0	ミクストメディア ア・パネル	
90	R. L カーソンに捧ぐ 13-C	2013年	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	
91	R. L カーソンに捧ぐ 13-D	2013年	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	
92	R. L カーソンに捧ぐ 13-E	2013年	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	
93	R. L カーソンに捧ぐ 13-F	2013年	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	
94	R. L カーソンに捧ぐ 13-G	2013年	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	
95	R. L カーソンに捧ぐ 13-H	2013年	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	
96	R. L カーソンに捧ぐ 13-I	2013年	116.7 × 116.7	ミクストメディア ア・パネル	

### 3. 1. 4 草間彌生 永遠の永遠の永遠

**概要** 本展は現代日本を代表する世界的美術家・草間彌生(1929 -)の作品展。2005年から描かれた線描のモノクロ作品群《愛はとこしえ》シリーズ50点、2009年以降、現在も描き続けている、色彩豊かな作品群《わが永遠の魂》シリーズ63点、そのほか彫刻や大型立体作品も展示し、近作を中心に、草間の創造世界の現在を紹介した。

また、本展開催にあわせ、本市中心市街地の複数箇所で関連展示も行った。

**会期** 平成25年7月12日(金)～10月20日(日) 公開日数96日

**主催** 大分市美術館、OAB大分朝日放送、「草間彌生 永遠の永遠の永遠」展示実行委員会

**協賛** 大分銀行、JR九州大分支社、三井住友銀行、宮崎マイカーセンター、よしばん  
岡村印刷工業

**後援** KBC九州朝日放送、ncc長崎文化放送、KAB熊本朝日放送、KKB鹿児島放送、  
yab山口朝日放送、大分合同新聞社、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム、  
大分県芸術文化スポーツ振興財団、大分経済同友会、大分商工会議所、  
大分市商店街連合会

**出品点数** 112点

**観覧者数** 104,816人

**観覧料** 一般1000(800)円／高大生700(500)円／中学生以下は無料  
※( )内は20人以上の団体料金、前売り料金

**関連行事** ■記念講演会「草間彌生の世界」(無料)

日時 9月28日(土)午後2時～3時30分

場所 研修室

講師 建畠 哲 氏(京都市立芸術大学学長・埼玉県立近代美術館館長)

聴講者 137名

■映画上映会「≡草間彌生～わたし大好き～」(無料)

日時 ①9月21日(土)、②10月5日(土)午後2時～ 上映時間102分

場所 研修室

参加者 ①153名 ②151人 合計304人

■美術講座「草間彌生－無限から永遠へ」

日 時 10月12日(土) 午後2時～3時30分

場 所 研修室

講 師 菅章(当館館長)

聴講者 123名

■館外関連展示

・《ヤヨイちゃん》

日時及び場所

①7月11日(木)～19日(金) iichiko 総合文化センター1階アトリウムプラザ

※7月11日 午前10時～ ヤヨイちゃんオープン式

②7月20日(土)～9月1日(日) OAB 大分朝日放送本社屋1階ロビー

③9月2日(月)～21日(土) iichiko 総合文化センター1階アトリウムプラザ

④10月12日(土)、13日(日) ガレリア竹町ドーム広場(まちなか賑わい実証実験イベント)

・《リンリン》

日時及び場所

7月12日(金)～10月20日(日) アートプラザ2階 60年代ホール

・《60年代草間ファッション写真パネル展示》

日時及び場所

7月12日(金)～10月20日(日) the bridge

■草間彌生まちなかスタンプラリー

日 時 8月2日(金)～9月1日(日)

スタンプ設置箇所

①OAB本社②アートプラザ③大分フォーラス④the bridge

⑤府内5番街ライフパル⑥大分市美術館

参加者 217名

■930(クサマ)の日特別抽選会

日 時 9月30日(月)

場 所 企画展示室入口

参加者 935人

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判、作品目録、ワークシート

関連記事 「草間彌生さんの創作紹介 12日から大分市美術館」『朝日新聞』朝刊7月5日  
「水玉の女王創造力の源泉 大分市美術館 草間彌生展始まる」『大分合同新聞』夕刊7  
月12日 その他

(担当 野田)

草間彌生展目録

【愛はとこしえ】

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	春のめざめ [TWSHON]	2005	130 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
2	うるわしき夜 [ABCTW]	2005	130 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
3	恋人たち	2005	130 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
4	花片 [AWSHTS]	2005	130 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
5	真夜中のねむり [OPESSA]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
6	宴のあと [SOXTE]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
7	1000の目 (TWOXZ)	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
8	波に浮く唇 [TOWHC]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
9	朝の波 [TEXHT]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
10	夢の中の女たち [TWZSA]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
11	初恋 [SWTUE]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
12	女の残像 [FAOWE]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
13	WOMEN [TTWOP]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
14	夜のさざなみ [TOWSS]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
15	夏の午後 [FTOPK]	2005	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
16	群衆 [TWXOZ]	2005	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
17	愛はとこしえ [OPXTWE]	2005	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
18	女の園 [OEWST]	2005	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
19	河のながれ	2006	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
20	女たちのつどい	2006	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
21	夜明けの波	2006	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
22	きのう見た夢	2006	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
23	愛のおわり	2006	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
24	初夏 [TWPOX]	2006	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
25	生命讃歌 [BOZA]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
26	愛はとこしえ (TAOW)	2004	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
27	朝が来た。[TWST]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
28	春来る [QA. B. Z]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	



29	春を待つ女たち [TZW]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
30	真夜中の女たち	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
31	献花 (チューリップ)	2006	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
32	野に出でる	2006	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
33	我が心の中の旗 [TXOZT]	2006	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
34	花咲けるニューヨーク [OPRT]	2005	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
35	早春の芽生え T. A. A. Z	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
36	女の一生 [T. WXO]	2005	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
37	星の住処 [TWXSS]	2007	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	
38	生老病死 [QXPAT]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
39	春のきざし [WQZY]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
40	青春への道標 [HOTWOX]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
41	芽ぶき [TOXZS]	2006	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
42	波 [TWXZO]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
43	宇宙への旅 [TZQMN]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
44	青春の日々 [YOZMTO]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
45	朝のかがやき [TWHIOW]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
46	女たちのニューヨーク [SSAAWA]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
47	朝のめざめ [TQSTW]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
48	私だいすき [TOWHSQ]	2006	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
49	天国の入口 [TQWFV]	2007	130.3 × 162	シルクスクリーン・ カンヴァス	
50	無限の宇宙 [TOWEY]	2007	162 × 130.3	シルクスクリーン・ カンヴァス	

【わが永遠の魂】

51	心が傷んだときの自画像	2009	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
52	心から生命の賛美をうたい上げたい	2009	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
53	青春は死と生を共にたずさえて、あなたの背後から音もなくしのびよってくる	2009	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
54	花園にうずもれた心	2009	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
55	いまこそ生命の輝きを見てほしい	2009	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
56	失恋の痛み、そして自殺したい	2009	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
57	果てしない人間の一生	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	

58	人間の一生	2010	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
59	私大好き、とても好き	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
60	燃え上がる恋の記録	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
61	私たちのパーティ	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
62	星	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
63	静かな朝のめざめ	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
64	さざなみ	2010	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
65	月の夜の河	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
66	愛のものがたり	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
67	心の中の詩	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
68	思い出の中にしずんだ私の夢	2010	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
69	無限の未来	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
70	地球の中で	2011	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
71	命の消滅	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
72	いつかは死をむかえる	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
73	自分の死のあとも宇宙は何事もなく 進んでいる	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
74	朝のめざめ	2011	162 × 130.3	アクリル・カンヴァス	
75	太平洋	2011	162 × 130.3	アクリル・カンヴァス	
76	女の一生	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
77	心	2011	162 × 130.3	アクリル・カンヴァス	
78	黒い太陽	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
79	旗のひらめき	2011	162 × 130.3	アクリル・カンヴァス	
80	愛の旅路	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
81	河のさざ波	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
82	地の果てにて	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
83	夕映えの海	2011	162 × 130.3	アクリル・カンヴァス	
84	青い風	2011	130.3 × 162	アクリル・カンヴァス	
85	思い出	2011	130.3 × 162	アクリル・カンヴァス	
86	野の花たち	2011	130.3 × 162	アクリル・カンヴァス	
87	沈みゆく太陽	2011	162 × 130.3	アクリル・カンヴァス	
88	星のささやき	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	

89	青い星くず	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
90	強迫	2011	162 × 130.3	アクリル・カンヴァス	
91	月の出を待っている	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
92	朝が来た	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
93	人間の生命は無に帰す	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
94	私の命の消滅	2011	130.3 × 162	アクリル・カンヴァス	
95	すべてが永遠に回帰する	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
96	美を記憶する	2011	130.3 × 162	アクリル・カンヴァス	
97	死をおそれることはない	2011	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
98	星たちの消滅（金）	2010	259 × 194	アクリル・カンヴァス	
99	星たちの消滅（銀）	2010	259 × 194	アクリル・カンヴァス	

【わが永遠の魂 最新作】

107	朝のめざめ	2012	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
108	空に飛ぶ目	2012	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
109	宇宙旅行	2012	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
110	宇宙の中	2012	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
111	わが星たち	2012	162 × 162	アクリル・カンヴァス	
112	ねむれる星	2013	194 × 194	アクリル・カンヴァス	
113	夢をみていたわたし	2013	194 × 194	アクリル・カンヴァス	

【新作ポートレート】

100	青春を前にした我が自画像	2011	227.3 × 181.8	アクリル・カンヴァス・鏡	
101	青い目の異国で	2011	227.3 × 181.8	アクリル・カンヴァス	
102	神をみつめていたわたし	2011	227.3 × 181.8	アクリル・カンヴァス	

【幸福の彫刻たち】

103	大いなる巨大な南瓜	2011	H245.0 φ260.0 × H245.0 φ260.0	FRP、ウレタン塗装	
104	チューリップに愛をこめて、永遠に祈る	2011	H295.0 × 207.0 × 170.0	FRP、ウレタン塗装	
		2011	H235.0 × 181.0 × 170.0	FRP、ウレタン塗装	
		2011	H229.5 × 210.0 × 170.0	FRP、ウレタン塗装	
106	魂の灯	2008	H287.4 × 415.0 × 415.0	ミクストメディア	
—	新たなる空間への道標	2012	φ110~190 H160~300	ミクストメディア	
—	水玉強迫	2009	サイズ可変	ミクストメディア	

ー	ヤヨイちゃん	2011	H1,000	ミクストメディア	
ー	リンリン	2011	H400×500×200	ミクストメディア	

\* No.107～113の7点は2013年4月以降の会場に出品された作品である。

\* No.105 《明日咲く花》は2013年4月以降の会場には出品されないため欠番とする。

### 3. 1. 5 シャガール展 愛と幻想の色彩画家

**概 要** 本展は、ロシアに生まれ、エコール・ド・パリの一員として活躍し、20世紀を代表する画家となった、マルク・シャガール（1887 - 1985）の作品展。神話、サーカス等を題材としたシャガールの代表的な版画作品約 270 点により、幻想的で慈愛に満ちた独特の芸術世界を紹介した。

さらに本展では、ベネッセ・コーポレーションとポーラ美術館所蔵の、シャガール油彩作品 2 点の特別展示も行った。

**会 期** 平成 25 年 10 月 29 日（火）～12 月 8 日（日） 公開日数 38 日

**主 催** 大分市美術館、大分合同新聞社、シャガール展実行委員会

**特別協賛** ヤクシングループ

**協 賛** 株式会社オーイーシー、大分県トラック協会、三和酒類株式会社、株式会社トキハ

**後 援** NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

**出品点数** 版画 272 点、油彩画 2 点 合計 274 点

**観覧者数** 16,560 人

**観覧料** 一般 1000(800)円／高大生 700(500)円／中学生以下は無料  
※( )内は 20 人以上の団体料金、前売り料金

**関連行事** ■講演会（無料）

①「20 世紀美術の中のシャガール」

日 時 11 月 24 日（日）午後 2 時～

場 所 研修室

講 師 菅 章（当館館長）

聴講者 72 名 講演会

②「シャガール 愛に捧げた生涯」

日 時 11 月 30 日（土）午後 2 時～

講 師 井出洋一郎（府中市美術館長）

聴講者 88 名

■大分県立芸術文化短期大学との連携事業《芸短フェスタ》

(1) 講演会 (無料)

①「シャガール 版画芸術としての版表現」

日 時 11月2日(土) 午後2時～

場 所 研修室 講師 於保政昭氏 (芸術文化短期大学講師)

聴講者 38名

②「狂乱の20年代とシャガール」

日 時 11月23日(土) 午後2時～

場 所 ハイビジョンホール 講師 永田道弘氏 (芸術文化短期大学准教授)

聴講者 85名

(2) ワークショップ『コラグラフ版画講座』(参加費 300円)

日 時 11月4日(月) ①午前10時30分～、②午後2時～

場 所 研修室 講師 野村菜美氏 (芸術文化短期大学副手)

参加者 ①9人 ②3人 合計12人

(3) ミュージアム・コンサート『ヴァイオリンコンサート』(無料)

日 時 12月1日(日) 午後2時～ 場 所 ホワイエ

演 奏 芸短ストリングアンサンブル

参加者 252人

■特別講座「シャガール展鑑賞会」(観覧料が必要)

日 時 11月1日(金) 午後6時30分～7時30分

解 説 宮崎専門員

参加者 22人

■シャガール展社会貢献普及講座

日 時 11月16日(土) 午後2時～4時15分

場 所 研修室

講 師 宮崎専門員、勝間田指導主事、美術館ボランティアワークグループ3人

内 容 シャガール作品解説、ビー玉万華鏡作り

参加者 児童養護施設森の木、小百合ホームの児童生徒 34人

■展示解説

日 時 毎週水曜日 午後2時～3時 (5回実施)

場 所 企画展示室

解 説 宮崎専門員

参加者 160 名

印刷物 ・ポスターB2判、チラシA4判

関連記事 「心情風景 色彩豊かに シャガール展始まる 大分市美術館」『大分合同新聞』  
夕刊 10月30日

(担当 宮崎)

シャガール展目録

【母性】 全5点

No.	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	p l. 1	1926	21 × 16	エッチング, ドライ ポイント	
2	p l. 2	1926	21 × 16	エッチング, ドライ ポイント	
3	p l. 3	1926	21 × 16	エッチング, ドライ ポイント	
4	p l. 4	1926	21 × 16	エッチング, ドライ ポイント	
5	p l. 5	1926	21 × 16	エッチング, ドライ ポイント	

【アラビアンナイトからの4つの物語】 全12点の内5点

6	p l. 2 カマール・アッサマンと 宝石細工師の妻	1948	36.7 × 28.1	リトグラフ	
7	p l. 4 海王の娘ジュルナルとその 息子ペルシア王バトル・バシム	1948	37 × 27.9	リトグラフ	
8	p l. 5 海王の娘ジュルナルとその 息子ペルシア王バトル・バシム	1948	37 × 27.9	リトグラフ	
9	p l. 7 海王の娘ジュルナルとその 息子ペルシア王バトル・バシム	1948	37 × 27.9	リトグラフ	
10	p l. 9 陸のアブドゥッラーと海の アブドゥッラーの物語	1948	37.5 × 28.7	リトグラフ	

【バイブル】 全105点

11	人間の創出	1956	30.7 × 22.8	エッチング	
12	箱舟の鳩	1956	31.5 × 23.8	エッチング	
13	ノアの生贄	1956	30 × 24	エッチング	
14	虹	1956	30.5 × 23	エッチング	
15	ぶどう酒に酔ったノア	1956	30.5 × 23	エッチング	
16	割礼	1956	30 × 23.8	エッチング	
17	アブラハムと3人の天使	1956	29.5 × 23.7	エッチング	
18	ソドムへ下る	1956	29.5 × 24.5	エッチング	
19	ロトとその娘たち	1956	31.8 × 24.7	エッチング	
20	アブラハムの生贄	1956	30 × 23.7	エッチング	
21	サラの死を悼むアブラハム	1956	29.5 × 24	エッチング	
22	泉のほとりのリベカ	1956	30 × 23.7	エッチング	
23	イサクから祝福を受けるヤコブ	1956	29.5 × 23.7	エッチング	
24	ヤコブの梯子	1956	30 × 23.7	エッチング	
25	ヤコブとラケルの出会い	1956	29.2 × 24.2	エッチング	
26	ヤコブと天使の闘い	1956	30.3 × 24.7	エッチング	



27	ラケルの墓	1956	23.9 × 30.5	エッチング	
28	若き羊飼いのヨセフ	1956	30 × 23.7	エッチング	
29	ヨセフとその兄弟たち	1956	29.2 × 23.2	エッチング	
30	ヨセフの死を嘆き悲しむヤコブ	1956	30 × 23.8	エッチング	
31	ポティファルの妻	1956	29.8 × 24.8	エッチング	
32	ファラオの夢	1956	28.7 × 22.7	エッチング	
33	ヨセフと兄弟たちの再会	1956	29.2 × 23.2	エッチング	
34	エジプトへ出立するヤコブ	1956	30 × 23.8	エッチング	
35	エフライムとマナセの祝福	1956	29.2 × 23	エッチング	
36	川から助け出されたモーセ	1956	28.6 × 22.3	エッチング	
37	燃えるしば	1956	29 × 23	エッチング	
38	モーセと蛇	1956	29.5 × 23	エッチング	
39	モーセとアロンの出会い	1956	29 × 22.3	エッチング	
40	ファラオの前のモーセとアロン	1956	29 × 22.8	エッチング	
41	エジプトを覆う闇	1956	29 × 23	エッチング	
42	過越の祭りの食事	1956	29.3 × 23	エッチング	
43	出エジプト	1956	24.1 × 32	エッチング	
44	紅海の道	1956	31.8 × 24	エッチング	
45	モーセの姉ミリヤムの踊り	1956	30 × 23.8	エッチング	
46	岩から水を噴き出させるモーセ	1956	30 × 23.8	エッチング	
47	神から石板を授かるモーセ	1956	29 × 23	エッチング	
48	金の仔牛	1956	29.2 × 23	エッチング	
49	律法の石板を砕くモーセ	1956	29.2 × 23	エッチング	
50	アロンと燭台	1956	29.2 × 23	エッチング	
51	モーセの死	1956	30.8 × 24.8	エッチング	
52	ヨシュアに祝福するモーセ	1956	32 × 24.2	エッチング	
53	主の命により武装したヨシュア	1956	29.5 × 23.5	エッチング	
54	ヨルダン河の道	1956	30 × 23	エッチング	
55	剣の天使の前のヨシュア	1956	32 × 22	エッチング	
56	エリコの町を目の前にするヨシュア	1956	33 × 22.5	エッチング	
57	律法の言葉を読むヨシュア	1956	29.7 × 23.3	エッチング	

58	太陽を止めるヨシュア	1956	29.2 × 24	エッチング	
59	ヨシュアと征服された王たち	1956	29.8 × 23.2	エッチング	
60	ヨシュアの訓戒	1956	34 × 22.5	エッチング	
61	ヨシュアとシケムの石	1956	30 × 23.5	エッチング	
62	女預言者デボラ	1956	29.8 × 25	エッチング	
63	マノアの生贄	1956	32.5 × 23.5	エッチング	
64	サムソンと獅子	1956	26 × 32	エッチング	
65	ガザの町の門をかつぎあげるサムソン	1956	28.7 × 22.3	エッチング	
66	サムソンとデリラ	1956	28 × 24.2	エッチング	
67	柱を倒すサムソン	1956	29.5 × 24.6	エッチング	
68	主に祈るハンナ	1956	27.5 × 23.2	エッチング	
69	主に呼ばれるサムエル	1956	28.6 × 23.8	エッチング	
70	サウルの塗油礼	1956	31.8 × 22	エッチング	
71	サウルとダヴィデ	1956	29.8 × 24	エッチング	
72	ダヴィデと獅子	1956	32.2 × 24.7	エッチング	
73	ゴリアテを成敗したダヴィデ	1956	27.7 × 23.5	エッチング	
74	サウルの前のダヴィデ	1956	31.5 × 23.5	エッチング	
75	サウルの死	1956	28 × 23.5	エッチング	
76	弓の歌	1956	31.5 × 23.3	エッチング	
77	ダヴィデ王	1956	31.5 × 24.2	エッチング	
78	エルサレムに運ばれる聖櫃	1956	32 × 22.7	エッチング	
79	ダヴィデとバテシバ	1956	28.5 × 24.8	エッチング	
80	ダヴィデとアブサロム	1956	31 × 24.5	エッチング	
81	オリーブ山を登るダヴィデ	1956	32.5 × 24.7	エッチング	
82	アブサロムの最期	1956	31.3 × 24	エッチング	
83	アブサロムの死を悼むダヴィデ	1956	31.8 × 23	エッチング	
84	ダヴィデの雅歌	1956	31.6 × 22.6	エッチング	
85	ダヴィデに跪くバテシバ	1956	3.22 × 25.2	エッチング	
86	ソロモン王の塗油礼	1956	30 × 24.5	エッチング	
87	ソロモンの夢	1956	32.2 × 21	エッチング	
88	ソロモンの裁き	1956	32 × 22	エッチング	

89	ソロモンの祈り	1956	33 × 25.2	エッチング	
90	シバの女王	1956	32 × 22	エッチング	
91	玉座のソロモン	1956	31.5 × 23.5	エッチング	
92	獅子に殺された預言者	1956	31.5 × 21.5	エッチング	
93	エリヤとツアレファトの寡婦	1956	28.8 × 24.5	エッチング	
94	エリヤによって蘇った子供	1956	30.2 × 24	エッチング	
95	エリヤの供物	1956	32.3 × 24.8	エッチング	
96	カルメル山のエリヤ	1956	28.5 × 24.3	エッチング	
97	天使に触れられたエリヤ	1956	24.7 × 26.5	エッチング	
98	エリヤの見神	1956	31.5 × 19.5	エッチング	
99	天に昇るエリヤ	1956	32 × 24.3	エッチング	
100	エルサレムについての預言	1956	31.8 × 24.5	エッチング	
101	イザヤの見神	1956	31.6 × 24.7	エッチング	
102	メシアの時代	1956	31.6 × 24.7	エッチング	
103	バビロンについての審判	1956	31.5 × 24.5	エッチング	
104	ヤコブを哀れむ主	1956	31.8 × 23.5	エッチング	
105	エルサレム解放	1956	31.5 × 22.5	エッチング	
106	エルサレムへの約束	1956	32 × 22	エッチング	
107	主に導かれる人	1956	28 × 25	エッチング	
108	エルサレムへの恩寵	1956	29.2 × 24.8	エッチング	
109	イザヤの祈り	1956	32.8 × 24.5	エッチング	
110	エレミヤの召命	1956	31.7 × 23.8	エッチング	
111	エルサレム捕囚	1956	30.8 × 25.2	エッチング	
112	地下牢の中のエレミヤ	1956	30 × 26.6	エッチング	
113	エレミヤの嘆き	1956	32 × 25	エッチング	
114	エゼキエルの見神	1956	32.3 × 25.5	エッチング	
115	エゼキエルの召命	1956	33 × 25	エッチング	

【悪童物語】 全10点

116	p 1.1	1958	34.6 × 26.6	エッチング, アクアチント	
117	p 1.2	1958	34.6 × 26.6	エッチング, アクアチント	
118	p 1.3	1958	36.8 × 27.2	エッチング, アクアチント	

119	p l. 4	1958	36.7 × 27	エッチング, アクアチント	
120	p l. 5	1958	35.5 × 26.6	エッチング, アクアチント	
121	p l. 6	1958	37.3 × 27.5	エッチング, アクアチント	
122	p l. 7	1958	34.7 × 27.2	エッチング, アクアチント	
123	p l. 8	1958	37 × 27.2	エッチング, アクアチント	
124	p l. 9	1958	37 × 27.3	エッチング, アクアチント	
125	p l. 10	1958	37.6 × 27.2	エッチング, アクアチント	

【ダフニスとクロエ】 全42点

126	扉絵	1961	42.2 × 31.8	リトグラフ	
127	ラモーンに見つけ出されたダフニス	1961	42.3 × 32.2	リトグラフ	
128	ドリュアスに見つけ出されたクロエ	1961	42 × 32	リトグラフ	
129	ラモーンとドリュアスの夢	1961	41.2 × 320	リトグラフ	
130	牧場の春	1961	42 × 63.8	リトグラフ	
131	狼の落とし穴	1961	41.7 × 32	リトグラフ	
132	泉のほとりのダフニスとクロエ	1961	42.1 × 32	リトグラフ	
133	クロエの裁き	1961	42.1 × 64	リトグラフ	
134	クロエの接吻	1961	42 × 3.21	リトグラフ	
135	ドルコーンの策略	1961	42.1 × 32	リトグラフ	
136	夏の真昼	1961	42.1 × 32.1	リトグラフ	
137	つばめ	1961	42 × 32	リトグラフ	
138	ドルコーンの死	1961	42.2 × 64	リトグラフ	
139	ニンフたちの洞窟	1961	42 × 64	リトグラフ	
140	葡萄の収穫	1961	42 × 32	リトグラフ	
141	フィレータースの果樹	1961	42 × 64	リトグラフ	
142	フィレータースの教え	1961	42 × 31.7	リトグラフ	
143	メテュムナの若者たち	1961	42 × 32	リトグラフ	
144	誘惑されたクロエ	1961	42 × 64	リトグラフ	
145	ダフニスの夢とニンフたち	1961	42 × 32	リトグラフ	
146	ブリュアクシス将軍の夢	1961	42 × 64	リトグラフ	
147	ニンフたちへの捧げ物	1961	42.1 × 31.8	リトグラフ	
148	牧神パーンの饗宴	1961	42 × 32	リトグラフ	

149	シュリンクスの寓話	1961	41.9 × 31.9	リトグラフ	
150	冬	1961	42 × 32	リトグラフ	
151	小鳥狩り	1961	41.9 × 64	リトグラフ	
152	ドリュアス家での食事	1961	42.1 × 63.5	リトグラフ	
153	春	1961	42.1 × 64.2	リトグラフ	
154	ダフニスとリュカイニオン	1961	42.3 × 32	リトグラフ	
155	エコー（森の精）	1961	42 × 64	リトグラフ	
156	夏の季節	1961	40 × 33.5	リトグラフ	
157	死んだイルカと300エキュ	1961	42 × 32	リトグラフ	
158	クロエ	1961	42 × 32	リトグラフ	
159	果樹園	1961	42.1 × 64	リトグラフ	
160	神殿とバックス神の物語	1961	41.9 × 64.2	リトグラフ	
161	荒らされた花々	1961	42.3 × 31.9	リトグラフ	
162	ダフニスとグナトーン	1961	42.1 × 32	リトグラフ	
163	ディオニュソファーネスの到着	1961	42.3 × 32.2	リトグラフ	
164	クレアリスターに着付けと髪を結んでもらうクロエ	1961	42 × 31.9	リトグラフ	
165	祝宴で娘を見つけたメガクレース	1961	42.2 × 64	リトグラフ	
166	ニンフたちの洞窟での婚礼の宴	1961	41.7 × 64.1	リトグラフ	
167	結婚	1961	42 × 64	リトグラフ	

【出エジプト記】 全24点

168	扉絵	1966	44.5 × 32.2	リトグラフ	
169	かくしてファラオの娘は籠を開け、そこに一人の赤子を見た。	1966	48.2 × 35.3	リトグラフ	
170	月日を経て成長したモーセは同胞のもとに出かけて行き、彼らが使役に喘ぐ様を目の当りにした。	1966	45.3 × 33.3	リトグラフ	
171	かくして神の使いか、茨の灌木の中から、彼の方に向かって、炎に包まれて現れた。モーセが見ると、見よ、茨の灌木が火で燃えていたが、それは燃え尽きることはなかった	1966	45 × 33.2	リトグラフ	
172	彼[モーセ]は杖を地に投じた。すると杖は蛇に変わり、モーセは飛び退いた。	1966	45 × 33.2	リトグラフ	
173	かくして神はアロンに命じられた、「荒れ野砂漠に行きモーセを訪ねよ。」行って彼は、神の山でモーセに会い、接吻した。	1966	45 × 33.5	リトグラフ	
174	かくしてモーセはアロンと共に出かけ、イスラエルの子等の長老たちを皆集めた。	1966	46.2 × 33.2	リトグラフ	
175	告げた。「イスラエルの神、すなわちヤハウエは、かく宣うた、『わが民を行かしめよ』と。」	1966	45 × 33.5	リトグラフ	

176	かくしてモーセは手を天に差し出した。すると漆黒の闇がエジプト全土を覆った	1966	45 × 33.4	リトグラフ	
177	海水は戻りがおしよせて、戦車や騎士、彼らを追って海に入ったファラオの軍隊をも、ことごとくのみこんだ。	1966	45.5 × 33.1	リトグラフ	
178	パリンを手に取った。彼女に続き、女たちは皆タンパリンを手に持ち、輪になって踊りながら姿を見せた。	1966	48 × 33.3	リトグラフ	
179	「お前はその岩を打て。さすればそこから水が湧き出、民は飲むことが出来るであろう。」	1966	44.5 × 34.5	リトグラフ	
180	ラエルを脅かしたときモーセはヨシュアに告げた。「我らがために男どもを選び出し、行ってアマレクを打ちなさい。」	1966	45 × 33.1	リトグラフ	
181	モーセはかくして、民の長老達を呼び集め、神が彼に命じた言葉一つ残さず彼らに語り聞かせた。	1966	44.5 × 33.5	リトグラフ	
182	お前はまた、アロンとその子らに油を注ぎ、彼らを聖別して、祭司として私に仕えさせよ。	1966	46 × 34.5	リトグラフ	
183	神は自らの手で契約を書き記した2つの石板をモーセに授けた。	1966	46 × 33.5	リトグラフ	
184	かくして民は皆、身に着けていた金の耳飾りをすすんで外し、アロンに託した。受け取るとアロンは、鋳型を整え、仔牛の彫像を作った。	1966	45 × 33.2	リトグラフ	
185	モーセの怒りは燃え上がり、彼は山の麓で石板を投げ捨て、それらを砕いた。	1966	45 × 33.3	リトグラフ	
186	モーセは石板の上に、十の戒めからなる契約の言葉を書き記した。	1966	46 × 33.3	リトグラフ	
187	かくしたモーセは、イスラエルの全会衆を集め、彼らに告げた、「これらは神があなたがたにそうするようにと下された言葉である。」	1966	45.2 × 33.2	リトグラフ	
188	ベツアルエルは金のケルビムを作った。それらのケルビムは翼を広げ、互いに顔を向け合っていた。彼はまた純金で燭台を作った。	1966	47 × 35.2	リトグラフ	
189	られた衣装を作った。すなわち彼らは神がモーセに命じた通り、アロンのためになる聖なる祭服を作った。	1966	45.8 × 33	リトグラフ	
190	そしてモーセは全ての仕事を確かめ、はたして、神が命じた通りになされているのを確認した。そこでモーセは彼らを祝福した。	1966	46.8 × 34	リトグラフ	
191	て夜は雲の中に火が現れ、旅路においてそれは、いつのときでもイスラエルの家の全会衆に見えた。	1966	46.5 × 69.5	リトグラフ	

【サーカス】 全38点

192	扉絵	1967	42 × 32	リトグラフ	
193	自転車乗りたち	1967	42 × 32	リトグラフ	
194	緑の馬の上の女曲馬師	1967	42 × 32	リトグラフ	
195	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
196	恋人たち	1967	42 × 32	リトグラフ	
197	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
198	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	

199	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
200	大きな道化師	1967	42 × 32	リトグラフ	
201	黄色の道化師	1967	42 × 32	リトグラフ	
202	空中ブランコ乗りと曲芸師	1967	42 × 32	リトグラフ	
203	リング	1967	42 × 32	リトグラフ	
204	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
205	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
206	猛獣使い	1967	42 × 32	リトグラフ	
207	オーギュスト	1967	42 × 32	リトグラフ	
208	猛獣たち	1967	42 × 32	リトグラフ	
209	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
210	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
211	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
212	馬たち	1967	42 × 32	リトグラフ	
213	白い服の女曲芸師	1967	42 × 32	リトグラフ	
214	黄色のリング	1967	42 × 32	リトグラフ	
215	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
216	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
217	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
218	青い曲芸師	1967	42 × 32	リトグラフ	
219	サーカス	1967	42 × 32	リトグラフ	
220	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
221	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
222	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
223	扇を持つ女曲芸師	1967	42 × 32	リトグラフ	
224	花束を持つ娘	1967	42 × 32	リトグラフ	
225	軽業師たち	1967	42 × 32	リトグラフ	
226	空中ブランコ乗り	1967	42 × 32	リトグラフ	
227	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
228	無題	1967	42 × 32	リトグラフ	
229	演奏する道化師	1967	42 × 32	リトグラフ	

【オデッセイ】 全43点

230	扉絵	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
231	神々の集会	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
232	テレマコスの舟を導く女神アテナ	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
233	アテナに捧げる生贄	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
234	メネラオス宮の饗宴	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
235	プロテウス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
236	オデッセウスの嘆き	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
237	ナウシカの前のオデッセウス	1975	42.7 × 65	リトグラフ	
238	アルシノースの宮殿	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
239	アレスとアフロディーテ	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
240	アテナと馬	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
241	…私はオデッセウスだ	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
242	ポリュフェモス	1975	42.7 × 65	リトグラフ	
243	エオレの島	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
244	キルケー	1975	42.7 × 65	リトグラフ	
245	エルペノールの亡霊	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
246	ティティオス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
247	シジフォス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
248	波にのまれるオデッセウス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
249	セイレンたち	1975	42.7 × 65	リトグラフ	
250	扉絵	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
251	アルシノース宮のオデッセウス	1975	42.7 × 65	リトグラフ	
252	浮浪者に変装したオデッセウス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
253	オデッセウスとエウマイオス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
254	オデッセウスと仲間達	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
255	アテナとテレマコス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
256	予兆 隼と鳩	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
257	オデッセウスとテレマコスの再会	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
258	ポセイドン	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
259	饗宴を準備する求婚者達	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	



260	オデッセウスとイロスの戦い	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
261	オデッセウスとエウルクレイア	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
262	オデッセウスを眠らせるアテナ	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
263	テオクリメノス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
264	ペネロペとオデッセウスの弓	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
265	オデッセウスの弓	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
266	求婚者達の殺戮	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
267	オデッセウスとペネロペ	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
268	歓待	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
269	ベットに横たわるオデッセウス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
270	冥府	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
271	エウピテス	1975	42.7 × 32.8	リトグラフ	
272	回復した平和	1975	42.7 × 65	リトグラフ	
273	エッフェル塔と新婚の二人	1928	89.3 × 117	油彩、カンヴァス	(株)ベネッセホールディングス
274	恋人たちとマーガレットの花	1949-50	73 × 46.9	油彩、カンヴァス	ポーラ美術館

### 3. 1. 6. 第62回 高文連 美術・書道・写真 中央展

概要 大分県高等学校文化連盟と共催して開催した展覧会。  
書道展には40校、美術・写真展には35校が参加し、日々の創作活動に取り組む  
高校生たちの若々しくエネルギッシュな作品を紹介した。

#### 【書道展】

会期 平成25年12月12日(木)～12月15日(日) 公開日数4日間  
主催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館  
後援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、  
大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、  
OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、  
シティ情報おおいた  
出品点数 40校 228点  
観覧者数 664人

#### 【美術・写真展】

会期 平成25年12月20日(金)～12月23日(月) 公開日数4日間  
主催 大分県高等学校文化連盟、大分市美術館  
後援 大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分県美術協会、  
大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、  
OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム、  
シティ情報おおいた  
出品点数 美術28校 196点 写真7校 29点  
観覧者数 733人

(担当／大神、岡村)

### 3. 1. 7. 大分・武漢合同美術展 大分・印象 武漢印象－“写実絵画”の諸相

**概要** 大分市と武漢市は、1979年に友好都市となって以来、約35年にわたり、経済分野や、農業、教育・スポーツ、芸術・文化など、さまざまな分野での交流をつづけ、友好関係を深めてきた。

このような中、2008年12月武漢美術館が開館し、2011年から、大分市美術館と武漢美術館は美術分野での友好関係のさらなる促進を図ってきた。

本展覧会は、両市の風土に根ざし、それぞれの自然や日常の情景を綿密なタッチで表現した“写実絵画”をはじめとする、具象性の顕著な作品を主体として、両市の美術状況を紹介し、多くの大分市民が、大分市と武漢市の美術のすばらしさを分かち合い、相互理解を一層深めることを目的として開催した。

**会期** 平成26年1月10日(金)～2月16日(日) 公開日数34日間

**主催** 大分市美術館、武漢美術館、大分県美術協会、大分武漢美術友好交流促進実行委員会、大分合同新聞社

**後援** NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送エフエム大分、OCT大分ケーブルテレコム

**出品作家数** 《武漢・印象》30名 《大分・印象》58名

**出品点数** 《武漢・印象》59点 《大分・印象》58点

**観覧者数** 6,018人

**観覧料** 無料

**関連事業** ■大分・武漢美術交流フォーラム

日時 1月11日(土) 午後2時～午後4時30分

場所 ホルトホール大分 大会議室

パネリスト

〈武漢市〉 樊楓(武漢美術館館長)

王心耀(江漢大学美術学院院長兼デザイン学院院长)

肖豊(華中師範大学美術学院院长)

〈大分市〉 渡辺恭英(大分県芸術文化振興会議理事長)

貞包博幸(大分県立芸術文化短期大学名誉教授)

小川善規(大分県美術協会会長)

菅章(大分市美術館館長)

参加者 67人

■絵画公開制作

日時 1月12日(日) 午前10時～午後5時

場所 大分市美術館 研修室

講師 〈武漢〉冷軍 〈大分〉渡抜亮

参加者 505人

- 印刷物
- ・ポスターB2判、チラシA4判
  - ・大分・武漢美術交流フォーラムパンフレット
  - ・大分・武漢合同美術展 記録集

- 関連記事
- 「大分・武漢合同美術展 作品紹介特集」 『大分合同新聞』1月9日
  - 「大分・武漢 初の合同美術展 日中多彩な117点」 『大分合同新聞』夕刊1月10日
  - 「大分・武漢美術交流フォーラム 開催される」 『大分合同新聞』1月12日
  - 「日中の洋画家が油絵を公開制作」 『大分合同新聞』1月13日

(担当/長田)

大分・武漢合同美術展 出品目録

《武漢・印象》

【特集－武漢の風景】

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	樊 楓	新址－武漢美術館	2010	96.0 × 178.0	紙本水墨	国画
2	樊 楓	老漢口の元フランス警察 察局	2010	68.0 × 100.0	紙本水墨	国画
3	范 漢成	今日の武漢税関	2009	60.0 × 80.0	油彩・キャンバス	油画
4	范 漢成	晴川彩虹橋	2009	73.0 × 60.0	油彩・キャンバス	油画
5	毛 宗沢	古漢口写生	2010	90.0 × 90.0	油彩・キャンバス	油画
6	毛 宗沢	張公堤外写生	2012	90.0 × 90.0	油彩・キャンバス	油画
7	王 心耀	古い漢口－老港の記憶 No.3	2009	60.0 × 50.0	油彩・キャンバス	油画
8	王 心耀	古い漢口－老港の記憶 No.7	2009	60.0 × 50.0	油彩・キャンバス	油画
9	肖 豊	辛亥百年祭：楚国の風 雨に囲まれる孫文先生 銅像	2011	100.0 × 80.0	油彩・キャンバス	油画
10	肖 豊	朝の霞に映された武漢 最も古い骨董、雲端ま で高く聳える洪山宝塔	2009	80.0 × 110.0	油彩・キャンバス	油画
11	陳 勇勁	武漢印象-防洪記念碑	2010	152.0 × 75.0	水彩・紙	水彩画
12	陳 勇勁	武漢印象-洪山宝塔	2010	152.0 × 75.0	水彩・紙	水彩画
13	鄭 源臣	步行街-上海商業貯蓄銀 行	2010	51.0 × 33.0	油彩・キャンバス	油画
14	鄭 源臣	赤い建物-漢口水塔	2010	51.0 × 33.0	油彩・キャンバス	油画
15	劉 寿祥	紅樓雪	2011	73.0 × 54.0	水彩・紙	水彩画
16	劉 寿祥	黄鶴楼雄姿	2009	53.0 × 73.0	水彩・紙	水彩画
17	王 誠浩	霧雨の珞珈山	2009	75.0 × 55.0	水彩・紙	水彩画
18	王 誠浩	珞珈山の老斎舎	2013	72.0 × 55.0	水彩・紙	水彩画

【武漢－油画】

19	顧 蓓	都市表情シリーズ《都 市誘惑の1》	2011	120.0 × 80.0	油彩・キャンバス	
20	顧 蓓	都市表情シリーズ《都 市誘惑の2》	2011	120.0 × 80.0	油彩・キャンバス	
21	陳 波	一輪の黄色い花	2013	130.0 × 97.0	油彩・キャンバス	
22	陳 波	文学青年	2013	130.0 × 110.0	油彩・キャンバス	
23	宋 克静	偶・聯No.2	2012	75.0 × 85.0	油彩・キャンバス	
24	宋 克静	偶・聯No.1	2010	85.0 × 75.0	油彩・キャンバス	
25	冷 軍	突変－刺のあるスプ ーン	2002	35.0 × 30.0	油彩・キャンバス	
26	冷 軍	画室での写生 8	2012	40.0 × 80.0	油彩・キャンバス	

27	羅 敏	白樺林	2007	30.0 × 60.0	油彩・キャンバス	
28	羅 敏	聖彼得堡大通り	2007	30.0 × 60.0	油彩・キャンバス	
29	劉 昕	消えてしまう風景-智民里 (一)	2010	50.0 × 50.0	油彩・キャンバス	
30	劉 昕	幽閉 1	2013	85.0 × 80.0	油彩・キャンバス	
31	朱 曉果	河辺の灌木林	2008	60.0 × 80.0	油彩・キャンバス	
32	朱 曉果	荒弃の牧場	2007	55.0 × 65.0	油彩・キャンバス	
33	李 繼開	細線	2013	40.0 × 120.0	アクリル・キャンバス	
34	李 繼開	ビル風景	2013	40.0 × 120.0	アクリル・キャンバス	
35	王 衍茹	宿莽	2013	120.0 × 40.0	油彩・キャンバス	
36	王 衍茹	冲寒	2013	120.0 × 40.0	油彩・キャンバス	
37	徐 文濤	水の音	2012	140.0 × 200.0	油彩・キャンバス	
38	徐 文濤	飛んだ	2012	130.0 × 97.0	油彩・キャンバス	
39	郭 正善	静物の 1	2009	80.0 × 100.0	油彩・キャンバス	
40	郭 正善	静物 1	2013	73.0 × 80.0	油彩・キャンバス	

【武漢－版画】

41	易 陽	並立する界面の二	2008	51.5 × 31.5	銅版画	
42	易 陽	並立する界面の三	2011	61.0 × 33.3	銅版画	
43	宋 恩厚	油城楽章	1988	43.0 × 52.0	木版画	
44	宋 恩厚	鷹撃長空	1984	49.0 × 54.0	木版画	
45	禹 季凱	銀装9-20	1985	70.0 × 46.0	木版画	
46	禹 季凱	網雲7-20	1992	59.5 × 73.3	木版画	
47	周 向林	中国の記憶・解放ブランドのトラック	2010	70.0 × 75.0	版画	
48	周 向林	女王	1993	260.0 × 178.0	絨毯	

【武漢－水彩画】

49	王 涌	水彩鴛鴦譜-1	2013	55.0 × 75.0	水彩・紙	
50	王 涌	水彩鴛鴦譜-2	2013	55.0 × 75.0	水彩・紙	
51	吳 漢東	生命の原色	1999	74.0 × 54.0	水彩・紙	
52	吳 漢東	野花佳果	2006	73.0 × 93.0	水彩・紙	

【武漢－国画】

53	沈 偉	浮像 シリーズ3	2012	46.0 × 48.0	紙本水墨	
54	沈 偉	碧波	2012	25.0 × 60.0	紙本水墨	
55	羅 彬	天地大雛	2012	98.0 × 45.0	紙本水墨	

56	羅 彬	坐躰儀之一	2012	98.0 × 45.0	紙本水墨	
57	徐 勇民	車流	2009	68.0 × 68.0	紙本水墨	
58	朱 雅梅	東湖の一	2009	67.8 × 67.0	紙本水墨	
59	朱 雅梅	東湖の二	2009	66.0 × 63.7	紙本水墨	

《大分・印象》

【大分-洋画】

No.	作家名	作品名	制作年		素材・技法	
60	有吉 宏朗	白の静物8	2013	72.7 × 218.1	油彩・キャンバス	
61	秋好 稔弘	WORK' 06	2006~7	130.3 × 130.3	黒鉛・顔料・メ デューム	
62	岩尾 善幸	臼杵川	2013	95.5 × 128.5	アクリル・キャン バス	
63	石川 賢	ブルージュの春	2009	130.0 × 161.0	油彩・キャンバス	
64	長船 善祐	帰郷	2010	97.0 × 162.0	油彩・パネル	
65	池部 俊之	む・す・ぶ 2013-1	2013	162.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
66	加藤 光馬	96-11実り…そして	1996	162.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
67	大渡 尚己	淘汰V	2013	166.0 × 128.5	アクリル・キャン バス	
68	甲原 安	One day 03-2 Oita	2004	162.0 × 162.0	アクリル・キャン バス	
69	古賀 充	空間構築	2013	116.7 × 72.4	ジェッツ、鉛筆・ パネル	
70	黒川 洋孝	私の空間から	2012	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	
71	木村 方昭	待つ人々	2002	112.0 × 145.5	油彩、キャンバス	
72	小川 善規	環	2012	130.0 × 130.0	油彩・キャンバス	
73	小深田 多美子	これから	2012	116.7 × 91.0	油彩、キャンバス	
74	後藤 龍二	そこにある 0802	2008	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	
75	佐藤 哲	ニコラス20	2006	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
76	佐藤 昇	瀬戸の丘-97-(陶土)	1997	111.7 × 146.0	油彩・キャンバス	
77	三宮 一将	ピエターキリストへの 哀悼	2010~13	162.0 × 130.3	油彩・キャンバス	
78	下村 尚子	残照	2013	116.7 × 91.0	油彩、キャンバス	
79	首藤 宏道	空、木、地、水	2013	162.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
80	谷川 広人	journeys to タッター (如への旅)	2011	162.0 × 162.0	アクリル・パネル に石膏、鉛板・黒 鉛	
81	高木 岩義	午後の瞑想—白昼夢	2012	116.7 × 116.7	油彩・キャンバス	
82	仲築間 英人	マドバニの画家	2013	162.0 × 130.3	テンペラ、金箔・ パネル	
83	仲築間 叡一	化石の視座 - H 24	2012	130.3 × 97.0	油彩・キャンバス	

84	利光 敏郎	黒いチャイナ・ドレスの女	1998	130.3 × 89.4	油彩・キャンバス	
85	中山 忠彦	ターコイズブルー	2000	162.0 × 112.0	油彩・キャンバス	
86	早川 和	磨崖清光	2010	116.7 × 91.0	油彩・キャンバス	
87	野村 正則	路上の詩・Dioxine	1999	162.0 × 130.3	アクリル・キャンバス	
88	廣岡 茂樹	みち潮	2011	182.0 × 91.0	油彩・パネルに麻布	
89	日名子 金一郎	けしき09-8	2009	112.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
90	藤井 康子	秘めごと	2012	130.0 × 163.0	油彩・パネル	
91	御手洗 賢司	予感	1992	110.0 × 144.0	油彩・キャンバス	
92	宮崎 勇次郎	真夜中のライオン	2013	162.0 × 162.0	アクリル・キャンバス	
93	八坂 健司	たゆたう	2013	130.3 × 163.0	油彩、アクリル・キャンバス	
94	森 洋一	朝の市場	2011	162.0 × 130.5	アクリル・キャンバス	
95	山川 公文	夜の競馬場（笑う馬）	2007	116.7 × 116.7	油彩・布、合板パネル	
96	守末 利宏	午後の追憶	2009	116.5 × 91.0	油彩・キャンバス	
97	山崎 哲一郎	進化の証跡（生命のなごり）	2010	91.0 × 116.5	油彩・キャンバス	
98	渡辺 恭英	断裂II	1985	192.5 × 160.5	油彩・キャンバス	
99	渡辺 宏	RAGARの訪問者	1971	194.0 × 162.0	油彩・キャンバス	
100	渡抜 亮	2つの動作	2013	80.0 × 100.0	油彩・キャンバス	

【大分－水彩画等】

101	佐藤 京子	秋の日に	2012	130.3 × 162.0	水彩・キャンバス	
102	占野 節子	歩 I	2011	162.0 × 112.0	水彩・キャンバス	
103	佐藤 良一	排水口	2013	112.0 × 145.5	水彩・紙	
104	於保 政昭	Broken Particle01・15	2013	78.2 × 200.0	インクジェット・プリント	

【大分－日本画】

105	伊藤 阿二子	Magnoliaの刻	2009	130.3 × 130.3	紙本金地着色	
106	上野 未央	05創（いのち） - III	2005	181.6 × 227.3	紙本着色	
107	高木 悦子	待つ	2012	89.4 × 130.3	紙本銀地着色	
108	首藤 詔子	絵巻に偲ぶ	1985	162.1 × 130.3	紙本着色	
109	神崎 暁美	l i n e ' 05 - II	2005	130.3 × 89.4	紙本金地着色	
110	鈴木 忠実	プシュカルの朝	2008	162.1 × 130.3	紙本着色	
111	宮崎 喜恵	あだし野	1990	162.1 × 130.3	紙本着色	
112	藤野 啓子	とおーいおやまに	2007	130.3 × 162.0	紙本着色	
113	南 聡	雨上がり	2006	182.0 × 227.5	紙本着色	



114	御沓 好子	寂光の中で一紅と白一	2007	112.1 × 162.1	紙本銀地着色	
115	矢野 麻理	銀装	2003	147.0 × 70.2	紙本着色	
116	中山 直美	少雨	2013	130.3 × 89.4	紙本着色	
117	長岡 史子	時の漂流者	2011	130.3 × 163.0	金箔・紙本着色	

### 3. 1. 8. 第 48 回大分市美術展[公募展]

概 要 洋画・版画/日本画/書/写真/彫刻/工芸/デザインにわたる 7 部門の応募作品を、企画展示室、ホワイエ、常設展示室等で展示し、広く市民に紹介した。

会 期 平成 26 年 2 月 28 日(金)～3 月 23 日(日) 公開日数 22 日

主 催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展運営委員会

後 援 大分県美術協会、アート・ブラザー、国際ソロプチミスト大分、大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、OCT 大分ケーブルテレコム

出品点数 469 点

観覧者数 5, 115 人

観覧料 無料

関連行事 ■作品解説

日 時 3 月 2 日 (日)

午後 1 時～2 時 (書、写真、デザイン部門)

午後 2 時～3 時 (洋画・版画、日本画、彫刻、工芸部門)

場 所 各部門展示会場

講 師 大分市美術展運営委員

参加者 212 人

関連記事 「7 部門で作品募集 大分市美術展」『大分合同新聞』(夕)平成 25 年 9 月 26 日  
「絵画や書、力作並ぶ 大分市美術展始まる」『大分合同新聞』平成 26 年 3 月 1 日  
「第四十八回大分市美術展が、二月二十八日から三月二十三日まで大分市美術館を会場に開催されている。」『書道美術新聞』平成 26 年 3 月 1 日  
「『ひと』大分市美術展で市長賞を受賞した 三浦 隆士さん」『大分合同新聞』平成 26 年 3 月 8 日  
「『ひと』大分市美術展で市長賞を受賞した芸術緑丘 3 年 大久保 葵さん」『大分合同新聞』平成 26 年 3 月 15 日

(担当/岩尾)

### 3. 2. 常設展

#### 3. 2. 1. 第1期常設展

平成25年4月16日～7月7日

(常設展示室2 前期：5月26日(日)まで・後期：5月28日(火)から)

#### ■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 日本画に描かれた名勝

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	下田義寛	雄山曙光	1994	165 × 304	紙本着色	
2	福田平八郎	羅漢寺	1916	134 × 54	紙本着色	
3	渡辺雲儼	羅漢寺白光	1936	240 × 120	絹本着色	中山孝之氏寄贈
4	渡辺雲儼	深耶馬溪錦豊	1936	240 × 120	絹本着色	中山孝之氏寄贈
5	首藤雨郊	耶馬溪図	大正後期～ 昭和初期	145.7 × 56.1	絹本着色	
6	幸松春浦	雨情	1954	136 × 123.5	紙本着色	
7	幸松春浦	朝涼	1955	49.2 × 55.4	紙本着色	
8	高山辰雄	立春	1937	42.8 × 56.8	絹本着色	高山辰雄氏寄贈
9	高山辰雄	フィレンツェへ出る	1978	32 × 178	紙本墨画	(株)トキハ寄贈
10	高山辰雄	限りなき大分 7 空に映ゆる	1981	38.1 × 54.5	紙本墨画	
11	高山辰雄	限りなき大分 5 春を待つ	1981	38.2 × 55	紙本墨画	
12	高山辰雄	限りなき大分 6 現代のいぶき	1981	38 × 55	紙本墨画	
13	高山辰雄	限りなき大分 1 潮の香	1981	39 × 55.8	リトグラフ	
14		高山辰雄愛用遺品				高山由紀子氏寄贈
15	高山辰雄	豊後里道に月を見る	2005	153.8 × 100	紙本着色	
16	高山辰雄	豊山豊水	1985	35 × 65	紙本着色	
17	岩澤重夫	輝やく峰	1998	220 × 145	紙本着色	
18	岩澤重夫	由布岳	制作年不詳	65 × 91	紙本着色	
19	高山辰雄	雲煙に飛翔	2001	174.2 × 727.2	紙本着色	
20	高山辰雄	雨	2003	200 × 140	紙本着色	高山辰雄氏寄贈
21	岩澤重夫	晨暉(九重飯田高原)	1961	210 × 150	紙本着色	草本利恒氏寄贈
22	平山郁夫	緑韻富貴寺	1997	169.2 × 361.6	紙本着色	
23	岩澤重夫	清秋	1999	200 × 175	紙本着色	岩澤重夫氏寄贈
24	千住博	ウォーターフォール	1996	194.2 × 130.4	紙本着色	
25	箱崎睦昌	早瀬	1998	182 × 582	紙本着色	
26	箱崎睦昌	渦潮	1999	182 × 388	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
27	釘宮對岩	法隆寺	1984	83 × 62	紙本墨画	
28	高倉観崖	元政庵の春 石峰寺 の秋	1936	各145 × 27.6	絹本着色	
29	八田哲	姫路城秋雨	1990	75.1 × 91	紙本着色	
30	八田哲	松本の城	1990	73.6 × 89.2	紙本着色	
31	平山郁夫	夜の法起寺	1980	39.2 × 49.5	リトグラフ	
32	郷倉和子	縹渺	1992	140 × 360	紙本着色	
33	伊藤彰耳	怡色	1995	180 × 360	紙本着色	
34	山本丘人	澗声	1953	185 × 185	絹本着色	
35	宮崎喜恵	あだし野	1990	162.1 × 130.3	紙本着色	宮崎喜恵氏寄贈
36	横山大観	後赤壁	1902	167.3 × 70.7	絹本着色	
37	林功	江南光風	1991	各 166.8 × 184	絹本着色	
38	秋野不矩	民家(ブバネシュワール オールドタウンB)	1993	110 × 284	紙本着色	
39	田淵俊夫	大地 I	1994	180 × 180	紙本着色	
40	野村義照	モンソー公園	1992	112.1 × 162.1	紙本着色	
41	釘宮封岩	作品A-3	1979	186 × 190	紙本着色	
42	鈴木忠実	シチリアの港	不詳	71.3 × 90	紙本着色	鈴木忠実氏寄贈
43	田淵俊夫	シリーズ「旅の窓から」 Ⅶ-Ⅲ「運河」	1994	33.5 × 42	リトグラフ	田淵俊夫氏寄贈
44	南聡	珪化木	1992	181.8 × 227.3	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ（前期） 「節句の祝画」展

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	長三洲	浪旭日図	1863	156.5 × 65.8	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈
2	田能村竹田	富士図	1819	127 × 42	絹本着色	重要文化財
3	田能村竹田	桃花流水図	1832	114 × 31	紙本淡彩	重要文化財
4	渡辺拈華	仿竹田紙雛図	江戸時代後期	95.5 × 29.5	紙本墨画淡彩	
5	住吉廣行	勿来関図	江戸時代後期	115 × 49.1	絹本着色	帆足市太氏寄贈
6	田近竹邨	端午節句・御所図屏風	1895	各 179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
7	早田聖山	粽楠公父子図	1923	各 105.2 × 41.5	絹本着色	帆足市太氏寄贈
8	永峰晴水	義経騎馬図	江戸時代後期	110 × 45.1	紙本着色	帆足市太氏寄贈
9	白須心華	鍾馗図	1917	144 × 41.7	絹本着色	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
10	平野五岳	前赤壁書画	1885	各 217.5 × 48	絹本墨画淡彩	
11	平野五岳	墨竹図	1881	140.6 × 51.2	絹本墨画	
12	田能村直入	菊図	1833	107.5 × 31	紙本着色	帆足市太氏寄贈
13	上田竹谷	花蝶図貼交屏風	大正時代	93.5 × 292.8	紙本着色	帆足市太氏寄贈

テーマ (後期) 筆と墨の美

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	王聲	淡彩山水図	制作年不詳	140.7 × 49.7	絹本墨画淡彩	
2	査士標	溪山帰驢図	明末清初	189.8 × 60.1	絹本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
3	曹羲	浅絳山水図	1614	141.8 × 34.5	絹本墨画淡彩	
4	平野五岳	夏景山水図	1885	175 × 51	絹本墨画	
5	帆足杏雨	松陰自適図	1837	143.3 × 52	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
6	黄慎	漁父図	1792	135.4 × 37.6	絹本墨画淡彩	
7	超珣	苦行釈迦図	清時代	109.8 × 39	絹本墨画	帆足市太氏寄贈
8	田能村竹田	西行法師図	1832	91.6 × 24.3	紙本墨画	
9	狩野常信	高士困碁喫茶図屏風	江戸時代前期	各171.5 × 379.4	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
10	作者不詳	深藻遊鯉図	江戸時代後期	48.8 × 70.9	紙本墨画淡彩	帆足市太氏寄贈
11	李敬謨	蓮花鰻魚図	1777	114.5 × 44.7	紙本墨画	
12	帆足杏雨	設色花鳥図	1841	115.8 × 35.5	絹本墨画着色	
13	李鱣	花卉図	制作年不詳	137.2 × 45.8	紙本墨画	
14	銭大年	松石図	1733	137.7 × 32.4	絹本墨画	
15	平野五岳	老松図	1892	151.8 × 52.7	絹本墨画	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 佐藤敬一戦後の素描

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	佐藤敬	眞弓	1947	24.5 × 16.5	水彩・墨・紙	
2	佐藤敬	美子	1950	22 × 22	インク・パステル・紙	
3	佐藤敬	挿絵原画	1950	12 × 17他	インク・紙他	挿絵70点イラスト カット10点
4	佐藤敬	巴里の裏町	1956	32.5 × 50	グワッシュ・パステル・紙	
5	佐藤敬	ノートルダム	1974	27 × 24	水彩・マジック・紙	小野純生氏寄贈

No.	作者	作品名	制作	寸法 (cm)	技法・素材	備考
6	佐藤敬	オテル・ド・ヴィル (巴里)	1956	32 × 41	グワッシュ・ パステル・紙	
7	佐藤敬	皿のデザイン	1966	18 × 18	水彩・紙	寄託品

■常設展示室4 竹工藝

テーマ 工芸にみるかたちー生野祥雲齋と河合誓徳ー

No.	作者	作品名	制作	寸法 (cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲齋	輪花永芳盛籠	1944	高14 径39	竹・籐	
2	河合誓徳	釉裏紅 映	1992	高6 43×43	磁器	
3	生野祥雲齋	花籃 秋苑	1946	高32 径34	竹・籐	
4	河合誓徳	行雲	1989	39.5×33.5×19	磁器	
5	河合誓徳	杉木立	2004	5.5×64.8×34.4	磁器	河合徳夫氏寄贈
6	此君亭工房	竹盆 胡蝶(紅白)	1961	6.5×35×18.8	竹・籐	生野徳三氏寄贈
7	此君亭工房	干菓子盆	1974	0.7×24.3×17.7	竹	生野徳三氏寄贈
8	河合誓徳	釉裏紅瑞果筥	1983	9.5×20×20	磁器	
9	生野祥雲齋	竹筥	1964	高16 32×32	竹・籐	

## 3. 2. 2. 第2期常設展

平成25年9月25日～2014年1月6日

(常設展示室2 前期：11月10日(日)まで・後期：11月12日(火)から)

## ■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

テーマ 首藤雨郊・高倉観崖・牧皎堂が活躍した時代—大正期から昭和前期の美術

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	首藤雨郊	薩摩街道の冬	1921	167.8 × 376	絹本着色	首藤洲宏氏寄贈
2	首藤雨郊	初秋山水図	1939	130 × 33.5	絹本着色	藤原文子氏寄贈
3	首藤雨郊	村の秋晴	1930	227 × 186	紙本着色	第11回帝展 首藤晃良氏寄贈
4	首藤雨郊	山村風景	大正時代	144.4 × 42.7	絹本墨画淡彩	個人蔵
5	首藤雨郊	山村風景	1919～25	129.7 × 42.2	絹本着色	
6	首藤雨郊	耶馬溪図	大正時代	145.7 × 56.1	絹本着色	
7	首藤雨郊	釈迦三尊・十六羅漢 図	大正時代～ 昭和前期	各 116.0 × 50	絹本墨画淡彩	個人蔵
8	首藤雨郊	山陰絵行脚	1930	各図 17.8 × 25.8	紙本着色	個人蔵
9	首藤雨郊	山水図(3幅対)	1933	(画)12 0.0 × 21.5	紙本墨画墨書	
10	首藤雨郊	風前拳盃(3幅対)	1933	120.6 × 24.0	紙本墨画淡 彩、墨書	個人蔵
11	首藤雨郊	迂愚對坐(3幅対)	1934	137 × 27.0	紙本墨画淡 彩、墨書	個人蔵
12	首藤雨郊	秋溪間適	1938	129.6 × 27.2	絹本墨画	個人蔵
13	首藤雨郊	幽居不知門外事	1938	129 × 34.2	絹本墨画	
14	首藤雨郊	秋庭	1938	160.8 × 186.2	絹本着色	
15	首藤雨郊	良寛稚児焚火図	1936	129 × 33.3	絹本着色	柴田眞氏寄贈
16	首藤雨郊	稚児焚火図	1936	135.3 × 166.1	紙本着色	首藤洲宏氏寄贈
17	福田平八郎、 権藤種男 他	雨郊先生を偲ぶ寄せ 書	1946	55 × 91.8	紙本墨画、墨 書	首藤洲宏氏寄贈
18	首藤雨郊 他	首藤雨郊関連資料	1923	2.4 × 8.7 他	石 他	首藤洲宏氏寄贈
19	首藤雨郊	袈裟(十六羅漢に龍 虎)	1919～25	113 × 225	絹本墨画淡彩	個人蔵
20	本廣禮	首藤雨郊先生像	大正時代～ 1937	17.5 × 11.6	鉛筆、色鉛 筆・紙	個人蔵
21	首藤雨郊 他	首藤雨郊素描	1930	102 × 79.7 他	着色・紙 他	首藤洲宏氏寄贈
22	福田平八郎、 牧皎堂、高倉 観崖	漁村珍味之図	大正時代後 期	147 × 42.6	絹本着色	
23	松本古村・福 田平八郎他	十四花草果菜の図	1922	51.8 × 180	絹本着色	大分市立荷揚町 小学校旧蔵
24	福田平八郎	羅漢寺	1919～25	134 × 54	紙本彩色	
25	福田平八郎	ビール瓶とコップ	1920	39 × 25.5	紙本淡彩	
26	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921	147.5 × 145.6	紙本着色	

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
27	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	紙本墨画淡彩	
28	福田平八郎	水蜜桃	1920	133.2 × 41.9	絹本着色	
29	福田平八郎	白梅	1923	145.6 × 42.5	絹本着色	
30	幸松春浦	風雨渡江図	1925	44.5 × 120.7	紙本墨画	
31	高倉観崖	夏山瀑布	1918	130 × 40.4	絹本着色	個人蔵
32	高倉観崖	富嶽之図	1919	125 × 21.1	絹本着色	個人蔵
33	高倉観崖	青緑山水図	1923	144.8 × 42.1	絹本着色	
34	高倉観崖	遠山秋雨	1927	145 × 51	絹本着色	藤原文子氏寄贈
35	高倉観崖	薰風洗心	1931	147.4 × 27.9	絹本着色	
36	高倉観崖	高原養羊	1936	(145.0 × 51.0)	絹本着色	個人蔵
37	高倉観崖	長江春嵐・空山凍雲	1936	各 143.0 × 28	絹本墨画淡彩	
38	高倉観崖	江山春光	1937	141.7 × 42.8	絹本着色	個人蔵
39	高倉観崖	元政庵の春 石峰寺 の秋	1936	各 145.0 × 27.6	絹本着色	
40	高倉観崖	四季山水図	1937	各図 143.4 × 53.4	絹本着色	
41	高倉観崖	高倉観崖関連資料				個人蔵他
42	福田平八郎、 牧皎堂ほか	よろこび	1923	137 × 33.8	絹本着色	
43	牧皎堂	暁山雲図	1923	129.5 × 35.1	絹本着色	
44	牧皎堂	桜花小禽図	不詳	105.8 × 27	絹本着色	個人蔵
45	牧皎堂	蓬萊図	1942	132.5 × 41.3	絹本着色	
46	牧皎堂	溪山行旅図	不詳	60.5 × 51.5	絹本着色	個人蔵
47	牧皎堂	梅雀図	1950	57.5 × 136	絹本着色	大分市立日岡小 学校蔵
48	牧皎堂	牧皎堂関連資料	1935			個人蔵
49	高山辰雄	湯泉	1934	244 × 187	絹本着色	第15回帝展
50	福田平八郎	竹	1942	径18.3 横51.5	紙本着色	
51	福田平八郎	紅梅	1941	54.5 × 39.2	紙本着色	
52	福田平八郎	藪椿に鶯	1936	27 × 69	紙本着色	
53	福田平八郎	光雪	1933	134.5 × 42	紙本着色	
54	松本古村・首 藤雨郊・福田 平八郎	果菜図	不詳	126 × 30.6	紙本着色	個人蔵
55	本廣禮	菊	1937	191.6 × 192.8	紙本着色	林武仁氏蔵
57	高山辰雄	立春	1937	42.8 × 56.8	絹本着色	高山辰雄氏寄贈



No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
58	高山辰雄	壺	1943	129.9 × 75.9	紙本着色	高山辰雄氏寄贈

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ（前期）金箔と金泥

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田能村竹田	松鶴図	1828	各51.7 × 44.6	絹本着色	
2	作者不詳	奈良絵巻「張良」	1661-1681	32.7 × 650	紙本彩色	
3	作者不詳	洛中洛外図屏風	1640	各108.5 × 273	紙本金地着色	
4	櫛田永養	鷹図屏風	江戸時代前期	各172.5 × 185	紙本金地墨画着色	帆足市太氏寄贈
5	作者不詳	柳鷺図屏風	江戸時代中期	170 × 187.8	紙本金地着色	帆足市太氏寄贈
6	作者不詳	紅白菊籬図屏風	制作年不詳	各123.6 × 283	紙本着色	帆足市太氏寄贈

テーマ（後期）没後120年 平野五岳

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	平野五岳	松溪遊鶴図	1844	140 × 51.5	紙本墨画淡彩	
2	平野五岳	梅花書屋図	1846	112.5 × 35.5	絹本墨画淡彩	
3	平野五岳	青山緑樹図	1850	144.7 × 49.4	絹本墨画淡彩	
4	平野五岳	春山溪閣図	1856	114.1 × 36	絹本墨画淡彩	
5	平野五岳	秋溪幽居図	1857	131.5 × 52.5	絹本墨画淡彩	
6	平野五岳	危巖松風図	1861	133.3 × 48.5	絹本淡彩	帆足市太氏寄贈
7	平野五岳	群鶴群亀図	1862	131.9 × 33.9	絹本墨画着色	
8	平野五岳	春山書屋図	1863	174.7 × 60.8	紙本墨画	
9	平野五岳	松林山水図	1868	149 × 66	絹本墨画	
10	平野五岳	青山白雲図	1870	172.8 × 66.4	絹本墨画淡彩	
11	平野五岳	松蔭吟艇図	1870	150 × 50.7	絹本墨画	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 江藤哲—1980年代の風景画を中心に

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
-----	----	-----	----	--------	-------	----

1	江藤哲	犬吠埼	1988	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
2	江藤哲	犬吠埼	1988	61 × 73	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
3	江藤哲	犬吠埼	不詳	38 × 46	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
4	江藤哲	犬吠埼	不詳	38 × 46	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
5	江藤哲	犬吠埼	不詳	38 × 45.5	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
6	江藤哲	灯台	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
7	江藤哲	犬吠埼	不詳	10 × 15.5	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
8	江藤哲	海	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
9	江藤哲	波	不詳	10 × 15.5	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
10	江藤哲	波	不詳	38 × 46	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
11	江藤哲	波	1977	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
12	江藤哲	波	1977	32 × 41.2	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
13	江藤哲	朝の海	1978	38 × 46	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
14	江藤哲	朝の海	1981	32 × 41	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
15	江藤哲	朝の海	不詳	32 × 41	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
16	江藤哲	日の出	1981	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
17	江藤哲	日の出	1987	32 × 41	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
18	江藤哲	日の出	1987	23 × 16	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
19	江藤哲	日の出	1988	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
20	江藤哲	日の出	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
21	江藤哲	外川	1972	16 × 23	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
22	江藤哲	風景(船着場)	1972	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
23	江藤哲	妙高	1985	32 × 41	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
24	江藤哲	山	不詳	41 × 32	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
25	江藤哲	山	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
26	江藤哲	黒姫山	不詳	32 × 41	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
27	江藤哲	芦ノ湖	不詳	38 × 46	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
28	江藤哲	榛名湖	不詳	38 × 45.5	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
29	江藤哲	風景	不詳	38 × 46	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
30	江藤哲	桜島	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
31	江藤哲	桜島	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈

32	江藤哲	桜島の日の出	1990	16 × 23	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
33	江藤哲	風景(林より山容を見る)	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
35	江藤哲	風景	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
36	江藤哲	柿	1984	53 × 45.5	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
37	江藤哲	林	不詳	53 × 45.5	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
38	江藤哲	木	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
39	江藤哲	風景	不詳	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
40	江藤哲	西の京	1977	32 × 41.5	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
41	江藤哲	浄智寺	1980	22 × 27.5	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
42	江藤哲	興福寺中金堂	1980	24.5 × 33.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
43	江藤哲	興福寺中金堂	1980	38 × 46	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
44	江藤哲	寺	1980	33.5 × 24.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
45	江藤哲	塔	1980	33.5 × 24.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
46	江藤哲	教会	不詳	32 × 41.4	油彩・キャンバス	赤坂初子氏寄贈
47	江藤哲	風景(教会)	不詳	33.5 × 24.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
48	江藤哲	犬吠埼	不詳	29.5 × 37	クレパス・紙	赤坂初子氏寄贈
49	江藤哲	松	不詳	37.4 × 29.5	クレパス・紙	赤坂初子氏寄贈
50	江藤哲	浄智寺	1980	39 × 54	クレパス・紙	赤坂初子氏寄贈

## ■常設展示室4 竹工芸

### テーマ 暮らしの中の工芸

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	生野祥雲斎	尺八切花入	1946	高31.4 径7.8	竹	
2	生野祥雲斎	紫竹投入華籠	1932	高46.0 径24.0	竹	
3	制作者不詳	おへぎ	制作年不詳	2.0×15.0×13.9	竹	生野徳三氏寄贈
4	生野祥雲斎	無双編盛籃	1963	高9.0 径30.0	竹	
5	生野祥雲斎	紫竹宗全華籠	1969	高25.0 径27.0	竹	小寺洋子氏寄贈
6	浜田庄司	黒釉錆十字掛角皿	制作年不詳	8.0×31.0×31.0	陶器	
7	河合誓徳	釉裏紅花瓶	制作年不詳	高22.8 7.6	磁器	
8	河合誓徳	色絵盛器	1977	高8.7 径20.0	磁器	

## 3. 2. 3. 第3期常設展

平成26年1月8日～4月13日

(常設展示室2 前期：2月16日(日)まで・後期：2月18日(火)から)

## ■常設展示室1 近・現代の日本画 高山辰雄記念室

## テーマ 花鳥画の世界

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	南 聡	ホルト草花図	2012	77.5 × 179.5	紙本着色	
2	今井文二	薔薇瓶	1982	65 × 45.4	紙本着色	
3	岩澤重夫	ひととき	制作年不詳	33.6 × 53.2	紙本着色	
4	下田義寛	雄山曙光	1994	165 × 304	紙本着色	
5	郷倉和子	夕焼けとうさぎ	1980	185 × 216	紙本着色	
6	石踊達哉	林檎花	1994	130.3 × 162.1	紙本着色	
7~ 20	高山辰雄	玄乃玄(14点セット)	2006	各55.5 × 37	リトグラフ	(有)丸榮堂寄贈
21	高山辰雄	朝の星	2001	220 × 140	紙本着色	
22	高山辰雄	豊後里道に月を見る	2005	153.8 × 100	紙本金砂子墨 画	
23	上村淳之	風渡る	1992	160 × 228	紙本着色	
24	上村淳之	月の水辺	1990	146 × 227	紙本着色	
25	倉島重友	野の調	1989	182 × 227	紙本着色	
26	野村義照	モンソー公園	1992	112.1 × 162.1	紙本着色	
27	市野龍起	翔ぶ日	1995	225 × 160	紙本着色	
28	箱崎睦昌	潮声	1991	180 × 540	紙本着色	
29	箱崎睦昌	蔓	1985	145.5 × 224.5	紙本着色	
30	高山辰雄	薔薇	1956	76 × 55	紙本着色	
31	高山辰雄	雲煙に飛翔	2001	174.2 × 727.2	紙本金砂子墨 画	
32	高山辰雄	緑の野に	1952	59.5 × 71.3	絹本着色	
33	高山辰雄	鶉	1955	67 × 92.5	紙本着色	
34	福田平八郎	藪椿に鶯	1936	27 × 69	紙本着色	
35	福田平八郎	紋鶉	1960~64	30 × 22.7	紙本着色	
36	福田平八郎	菖蒲花	制作年不詳	20.5 × 43	木版画	
37	福田平八郎	黄鵪鶉	1957	29.5 × 42.3	紙本着色	
38	福田平八郎	紅梅	1941	54.5 × 39.2	紙本着色	
39	福田平八郎	白梅眼白	1940	45 × 65	紙本着色	
40	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921	147.5 × 145.6	紙本着色	

41	福田平八郎	雉子	1938	134 × 42.2	絹本着色	
42	福田平八郎	光雪	1933	134.5 × 42	紙本着色	
43	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61 × 88	絹本着色	
44	福田平八郎	冬日	1943	53.5 × 39.5	紙本着色	
45	福田平八郎	暖冬	1952	46.3 × 66.8	絹本着色	
46	溝辺有巢	紅白梅	制作年不詳	45 × 52	紙本着色	
47	詫間夢鳳	竹柏勁心	2007	69.6 × 77.6	紙本墨画	
48~ 50	詫間夢鳳	花鳥図(4点セットの内3点)	2000	各67.5 × 17.4	紙本墨画	
51	高山辰雄	白鷺	1939	各 167.7 × 371.4	紙本着色	
52	竹内浩一	唯	1993	各160.0 × 420	紙本着色	
53	鈴木忠実	飛翔	1993	162.1 × 262	紙本着色	

■常設展示室2 近世の絵画・南画（文人画） 富春館記念室

テーマ 近代の南画－明治期を中心に

	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
2	帆足杏雨	前後赤壁図	1862	各 136.8 × 32.2	絹本墨画淡彩	
3	帆足杏雨	峻嶺飛泉図・霜林晚靄図	1865	各 173.0 × 52	絹本墨画淡彩・絹本墨画	
4	後藤碩田	晚江帰棹図	不詳	130 × 30	紙本墨画	
5	後藤碩田	細流清音図	1878	100.5 × 36.5	絹本墨画	
6	平野五岳	梅花書屋図	1877	175.8 × 95.5	紙本墨画淡彩	
7	田能村直入	四季山水図（冬）	1884	196.5 × 84.8	紙本着色	
8	淵野桂仙	鉄拐仙人図	1858	136.3 × 135.9	紙本墨画着色	帆足市太氏寄贈
9	小栗布岳	花鳥図	1897	179.6 × 71.7	紙本墨画淡彩	
10	藤米岳	竹石霜柯図	1880	112.4 × 30.9	紙本墨画淡彩	
11	藤米岳	花鳥図	1875	各117.2 × 33	絹本墨画淡彩	
12	十市石田	花卉図押絵貼交屏風	1890	173.2 × 188	絹本着色	
13	梶山九江	松林山水図	1885	172 × 85	絹本墨画淡彩	
14	田近竹邨	松林飛鶴図	1896	128 × 42.5	絹本淡彩	
15	兼本春篁	楠公父子図	1892	各130.0 × 57.5	絹本墨画着色	帆足市太氏寄贈

テーマ 近代の南画—大正・昭和前期を中心に

	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	田近竹邨	春秋山水図屏風	1912	各179.2 × 364.8	紙本墨画淡彩	
2	田近竹邨	桐陰遣興図	1917	170.5 × 52	絹本着色	
3	田近竹邨	寒柯帰漁図	1921	128.5 × 88.5	絹本墨画淡彩	
4	幸松春浦	溪山棲隠図	1923	93.4 × 28	絹本着色	
5	幸松春浦	山水図屏風	1924	156.5 × 172.8	紙本金地着色	
6	幸松春浦	雨後鷓鴣図	1927	142.5 × 51.5	絹本着色	
7	幸松春浦	松溪高士図	1935	137 × 51.8	絹本着色	
8	幸松春浦	空山雪後図	1930代	132.5 × 26.9	紙本墨画	幸松憲一氏寄贈
9	加納雨篷	淡彩山水図	1925	155.8 × 36.2	絹本墨画淡彩	
10	加納雨篷	水墨山水図	不詳	44.6 × 67.8	紙本墨画	浦邊宗紀氏寄贈
11	甲斐虎山	平湖早春図	1948	134.7 × 33.2	紙本墨画淡彩	
12	甲斐虎山	茂林清泉図	1943	147 × 40.6	紙本墨画	
13	白須心華	春景山水	1913	135.5 × 51	絹本着色	藤原文子氏寄贈
14	白須心華	秋晚帰樵図	1916	144 × 41.7	絹本着色	

■常設展示室3 近代・現代の洋画

テーマ 生誕120年 権藤種男展

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	片多徳郎	初夏	1923	72.8 × 60.6	油彩・キャンバス	
2	片多徳郎	歌者	1928	45 × 45	油彩・キャンバス	
3	片多徳郎	自画像	1928	33 × 23.5	油彩・板	
4	権藤種男	K氏像	1913	50 × 44	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
5	権藤種男	自画像	1935	32 × 23	油彩・板	権藤美代氏寄贈
6	権藤種男	女性像	1947	51 × 44	油彩・キャンバス	権藤美代氏寄贈
7	権藤種男	人物	1948	21.5 × 14.4	油彩・板	権藤美代氏寄贈
8	進來哲	面を持つ女	1980	158 × 127	油彩・キャンバス	
9	江藤純平	裸婦	1923	80 × 53	油彩・キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
10	江藤純平	陰山先生	1959	116.7 × 91	油彩・キャンバス	江藤クニ子氏寄贈
11	佐藤敬	雪	1938	193 × 124	油彩・キャンバス	
12	佐藤敬	印度少女	1943	72.5 × 53.2	油彩・キャンバス	岸井眞弓氏寄贈

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
14	佐藤敬	裸婦	1952	73 × 91	油彩・キャンバス	
15	江藤哲	椅子に座る女	不詳	33.5 × 24.5	油彩・板	赤坂初子氏寄贈
16	糸園和三郎	金魚と子供	1955	52 × 40	油彩・キャンバス	
17	糸園和三郎	車椅子の老婦	1982	140 × 130	油彩・キャンバス	
18	熊井惇	楽暫閑	1948	91 × 116.7	油彩・キャンバス	熊井恭子氏寄贈
19	熊井惇	扇持つ少女	1951	116.7 × 91	油彩・キャンバス	熊井恭子氏寄贈
20	佐藤溪	茶館にて	1952	42.3 × 41.4	油彩・板	
21	仲町謙吉	きものの女	1961	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	
22	岩尾秀樹	群像B	1958	80.3 × 116.7	油彩・キャンバス	
23	岩尾秀樹	像Ⅲ	1969	60.6 × 72.7	油彩・キャンバス	岩尾秀樹氏寄贈
24	菅久	記憶の中の風景／連	1987	97 × 162	油彩・キャンバス	
25	菅玲子	バスストップ	1976	162.1 × 130.3	油彩・キャンバス	
26	佐藤至良	1945年 8月	2009	71 × 89	木版画	佐藤至良氏寄贈
27	児玉成弘	患者の日課	1977	182 × 227	油彩、銀・キャンバス	児玉成弘氏寄贈
28	二宮秀夫	人	1982	182 × 227	油彩・キャンバス	二宮玲子氏寄贈
29	二宮秀夫	人(Ⅲ)	1983	182 × 227	油彩・キャンバス	二宮玲子氏寄贈
30	朝倉文夫	母子像	1955	35 × 22	ブロンズ	寄託品

#### ■常設展示室4 竹工芸

##### テーマ 竹を編む技術

No.	作者	作品名	制作	寸法(cm)	技法・素材	備考
1	生野徳三	白竹の籠 萌芽	1981	47.0×40.0×35.0	竹・籐	
2	生野祥雲齋	手付果物籠	1956	高22.0 34.5	竹・籐・鉄	
3	生野祥雲齋	輪花永芳盛籠	1944	高14.0 径39.0	竹・籐	
4	安倍基	波の光	2002	103.0×74.0	竹・木	
5	生野祥雲齋	文人投入花籠	1929	高60.0 径9.0	竹	
6	生野祥雲齋	紫竹投入華籠	1932	高40.5 径12.5	竹	
7	生野祥雲齋	忍竹瓶床	1932	高3.0 径11.5	竹	
8	生野祥雲齋	紫竹かけ華籠	1932	26.8×13.8×11.2	竹	
9	生野祥雲齋	忍竹 柘網代編文庫	1930	高8.0 33.0	竹・籐	

### 3.2.4. 常時展示作品

4つの常設展示室のほか、館内・館外の各所に彫刻などの作品を常時展示した。

NO.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	場所
1	熊井恭子	風の道・水の道	2001	1200×660×560	ステンレス・スチール線	常設棟1・2F
2	田中信太郎	風の吹く場所	1992-93	193×361×16	強化プラスチック	常設棟1F
3	合田習一	WORK' 86-10	1986	182×27×24	木、石、銅線	常設棟1F
4	相武常雄	トルソ1	1995	161.5×95×41	銅	常設棟1F
5	相武常雄	トルソ2	1995	95×161.5×42	銅	常設棟1F
6	朝倉響子	エリカ	1970代	54.4×18×18	ブロンズ	常設棟2F
7	日名子実三	ゴルファー	1920代	47×29×15.5	ブロンズ	常設棟2F
8	今井俊満	鯉のぼり-大分-	1987	200×1000	アクリル・キャンバス	常設展示室3
9	朝倉響子	Ashley (アシュリー)	2001	H163×70×46	ブロンズ	エントランスホール
10	村井進吾	FORM-IV	1992	153×160×159	黒御影石	1F中庭
11	風倉 匠	陰陽学	2000	120×250×120	アルミ合金	企画棟屋上
12	剣持和夫	宇奈月	1993	30×30×800	ブロンズ	企画棟屋外
13	井上一朗	L-MOTION	2000	303×270×210	アルミニウム	企画棟屋外
14	安藤 泉	遊星散歩	1999	660×665×240	純銅板、鍛金	芝生広場
15	原口典之	重力	2003	H79×286×800	厚鋼板・コンクリート	芝生広場
16	佐脇健一	BOLT DOG	2000	73×118×20 他	鉄	チャイルドハウス周辺
17	青木野枝	荒玉	2002	430×390×1740	鉄	散策路
18	朝倉文夫	あこがれ	1958	58×41×40	ブロンズ	企画棟ホワイエ



### 3. 3. 3 サマー企画 アート・ワンダーランド2013

#### ボクが ワタシが □□□をみた夏

- 概要** アート・ワンダーランドは、子どもたちに、楽しく、興味を持って、美術を鑑賞してもらうための展覧会で、本年は「いきもの」「ひと」「しぜん」「はな」をテーマに、大分市美術館所蔵品の全てのジャンルの中からこれに沿う作品を抽出し、構成した。
- 会期** 平成25年7月9日（火）～9月23日（日） 公開日数 74日
- 主催** 大分市美術館
- 後援** 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、OCT 大分ケーブルテレコム、エフエム大分
- 出品点数** 60点
- 観覧者数** 47,096人
- 観覧料** 一般800(600)円/高大生600(400)円、中学生以下無料  
※（ ）内は20名以上の団体料金
- 印刷物** ワークシート A3 二つ折り 小学校低学年用 14,500部 小学校高学年用 14,500部 中学生用 17,000部
- 関連事業** ■夏休みアートそうだん  
日時 平成25年7月20日、23日、27日、30日  
8月3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日、31日  
午後1時30分～3時  
場所 常設展示室内  
相談員 大分市美術館ボランティア「こもれ美」トークグループ

(担当 嶋田・岡村)

アート・ワンダーランド2013 目録

常設展示室1 いきもの

No.	作者名	作品名	制作年代	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	駒井哲郎	小鳥	1966(昭和41)年	9.2×10.3	シュガーアクアチント・デュープエッチング	
2	首藤詔子	秋日	1983(昭和58)年	162.0×130.3	紙本着色	
3	鈴木忠実	飛翔	1993(平成5)年	162.1×262.0	紙本着色	
4	福田平八郎	暖冬	1952(昭和27)年頃	46.3×66.8	絹本着色	
5	福田平八郎	冬日	1945(昭和20)年頃	53.5×39.5	絹本着色	
6	吉村益信	大ガラス・ドローイング	1970(昭和45)年	51.3×72.7	油性インク、パステル、紙	
7	岩澤重夫	ひととき	制作年不詳	33.6×53.2	紙本着色	
8	糸園和三郎	鳥の壁	1963(昭和38)年	72.7×60.6	油彩・キャンバス	
9	上村淳之	月の水辺	1990(平成2)年	146.0×227.0	紙本着色	
10	市野龍起	翔ぶ日	1995(平成7)年	225.0×160.0	紙本着色	
11	高山辰雄	白鷺	1939(昭和14)年頃	各隻167.7×371.4	紙本墨画	
12	林 功	江南光風	1991(平成3)年	166.8×184.0	絹本着色	
13	松村公嗣	ほたる	1993(平成5)年	166.0×332.0	紙本着色	
14	安藤 泉	進化論	1985(昭和60)年	35.0×80.0×40.0	純銅板・大理石粉・鍍金	
15	中川直人	ユニコーン	1986(昭和61)年	247.3×195.6	油彩・キャンバス	
16	福田平八郎	鯉	1943(昭和18)年頃	43.2×87.2	絹本着色	
17	福田平八郎	池辺游魚	1923(大正12)年頃	140.5×41.5	絹本着色	
18	権藤種男	鮎	1927(昭和2)年頃	23.0×32.0	油彩・板	
19	森村泰昌	魚 (玉城Ⅰ)	1990(平成2)年	260.0×210.0	カラー写真プリント	
20	森村泰昌	魚 (玉城Ⅱ)	1990(平成2)年	260.0×210.0	カラー写真プリント	
21	郷倉和子	夕焼けとうさぎ	1980(昭和55)年	185.0×216.0	絹本着色	
22	岩尾秀樹	山羊	1990(平成2)年	181.8×227.3	油彩・キャンバス	
23	竹内浩一	唯	1993(平成5)年	各隻160.0×420.0	紙本着色	
24	高山辰雄	白い馬	制作年不詳	27.7×24.8	七宝	
25	海老原喜之助	阿蘇	1962(昭和37)年頃	60.7×72.8	油彩・キャンバス	
26	浜田知明	やもり	1979(昭和54)年	24.7×14.6	銅版画	
27	岩尾秀樹	螻蛄	1963(昭和38)年	97.0×130.3	油彩・キャンバス	
28	片多徳郎	芙蓉螻蛄図	制作年不詳	128.0×41.0	絹本着色	
29	草間彌生	ACCRETION (No.3)	1964(昭和39)年	110.0×70.0	コラージュ	
30	草間彌生	生命への畏敬	1989(平成元)年	194.0×390.0	アクリル、キャンバス	

常設展示室2 ひと

No.	作者名	作品名	制作年代	寸法 (cm)	素材・技法	備考
31	中山忠彦	優しき相貌Ⅱ	1984(昭和59)年	25.5×17.5	リトグラフ・アルシュ他	
32	池田龍雄	不明	1955(昭和30)年	37.5×26.7	ペン、紙	
33	大津英敏	白い風	1995(平成7)年	160.0×130.0	油彩・キャンバス	
34	荒木剛	室内	1949(昭和24)年	71.0×69.0	油彩・キャンバス	

35	中島千波	眠* '91-11-壹	1991(平成3)年	各隻180.0×360.0	紙本着色	
36	倉島重友	野の調	1989(平成元)年	182.0×227.0	紙本着色	
37	高山辰雄	楽しい集い	制作年不詳	29.3×40.0	木版画	
38	高山辰雄	窓のある	1981(昭和56)年	55.0×39.0	リトグラフ	
39	有元利夫	遊戯	1977(昭和52)年	89.4×145.5	油彩・キャンバス	
40	皆川千恵子	坐像	制作年不詳	120.0×83.5	紙本着色	
41	四谷シモン	木枠で出来た少女 2	2000(平成12)年	高118.0	紙・木・紙粘土・ガラス・金属・毛	

常設展示室3 しぜん

No.	作者名	作品名	制作年代	寸法 (cm)	素材・技法	備考
42	堀 晃	海の話	1994(平成6)年	182.0×227.0	アクリル	
43	村田茂樹	樹間	1993(平成5)年	165.0×504.0	紙本着色	
44	栗原幸彦	雲湧く	制作年不詳	90.0×60.0	紙本着色	
45	龍淵 純一	森の散策者 (何だか音楽が聞こえてくるような)	1994(平成6)年	74.5×144.5	アクリル・膠・胡粉	
46	糸園和三郎	阿仁の丘	1977(昭和52)年	112.0×162.0	油彩・キャンバス	
47	大久保英治	△ (Forest)	1989(平成元)年	106.0×70.0	流木・和紙	
48	大久保英治	□ (Forest)	1989(平成元)年	98.0×46.0	流木・和紙	
49	岩尾秀樹	水田と海	1998(平成10)年	162.1×130.3	油彩・キャンバス	
50	生野祥雲斎	怒涛	1960(昭和35)年	53.0×53.0×73.0	竹・籐	
51	中野嘉之	奥入瀬- (霜月)	1991(平成3)年	各隻175.8×352.0	紙本着色	
52	岩澤重夫	郷	1987(昭和62)年	191.0×180.0	紙本着色	

常設展示室4 はな

No.	作者名	作品名	制作年代	寸法 (cm)	素材・技法	備考
53	上野未央	05創(いのち) - III	2005(平成17)年	181.6×227.3	紙本着色	
54	江藤純平	菖蒲と睡蓮	制作年不詳	59.0×119.0	油彩・キャンバス	
55	作者不詳	孔雀牡丹図屏風(左隻)	明治時代	172.5×365.4	紙本金地着色	
56	金島桂華	芥子	制作年不詳	46.0×53.0	紙本着色	
57	河合誓徳	色絵盛器	1977(昭和52)年頃	高8.7 径20.0	磁器	
58	福田平八郎	鳳仙花	1947(昭和22)年	30.5×43.0	紙本着色	
59	河合誓徳	花影II	1987(昭和62)年	13.0×38.0×29.0	磁器	
60	今井文二	花の構図	2009(平成21)年	41.3×53.5	紙本着色	